

SEA-DOO®



2017 オペレーターズ ガイド

安全性を含めた、ウォータークラフトと
メンテナンスに関する情報



RXP™-X™ 300

警告

このガイドをよくお読みください。
重要な安全情報が記載されています。
推奨されるオペレーターの最低年齢:16才。
このオペレーターズガイドはウォータークラフトに保
管してください。

2 1 9 0 0 1 6 9 6 _ J A

初版取扱説明書の翻訳



警告

本オペレーターズガイド、セーフティビデオおよび製品に貼付されているセーフティラベルの安全にかかわる予防措置や注意事項の遵守を怠ると、死亡の可能性を含む人身事故の原因となる場合があります！

カリフォルニア州「PROPOSITION 65」に基づく警告



警告

本製品は、発がん性や先天性障害、または生殖毒性を引き起こすことがカリフォルニア州政府に知られている化学製品を含んでいます。



カナダの製品代理店は、Bombardier Recreational Products Inc.(BRP)です。
米国の製品代理店は、BRP US Inc.です。

GTX⁺は、Castrol Ltd.の商標であり、同社の許諾のもとで使用されています。
以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc.またはその関連会社に
帰属します：

ACE™

iTC™

RXP-X™ 300

T.O.P.S.™

D.E.S.S.™

Learning Key™

RXP-X™ 300 RS

VTST™

iBR™

O.T.A.S.™

Sea-Doo®

XPST™

iControl™

Rotax®

T³Hull™

まえがき

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguides.brp.com
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguides.brp.com
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguides.brp.com
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguides.brp.com
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguides.brp.com
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguides.brp.com
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguides.brp.com
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguides.brp.com
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguides.brp.com
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguides.brp.com

新しいSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフト(PWC)をご購入いただき、ありがとうございます。本製品のサポートは、BRPの保証サービス、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリを取りそろえているSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラー・ネットワークが行っています。

各ディーラーとも、お客様が満足されるように努めています。ディーラーは、初期調整やウォータークラフトの点検を行うためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終調整も行っています。詳しいサービス情報をご希望の場合は、最寄りのディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様に保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトをご満足いただけるものであることを保証するために納入前チェックリスト(PREDELIVERY CHECK LIST)にご署名を頂いています。

乗車前に確認すべきこと

お客様や他の乗員が負傷したり死亡する危険の回避方法を学ぶために、ウォータークラフトの操作前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全に関する情報
- ウォータークラフトについての情報

ウォータークラフトに貼付されているすべてのセーフティラベルを熟読のうえ理解し、セーフティビデオを注意深く視聴してください。

『オペレーターズガイド』の指示内容に従わない場合は、重傷や死亡事故を招く恐れがあります。

BRPでは、お客様に安全な航路を取っていただくよう注意を促しています。お客様の地域のディーラーまたは地元協会などにご確認ください。

地域によっては、プレジャーボートを操縦するために、オペレーター能力カードの所有が義務付けられています。

警告

これまで操作された他のPWCの性能を上回っている可能性があります。このPWCについてよく理解してください。

警告

これは高性能のPWCです。経験の浅いオペレーターは、あらゆる水面状況におけるこのPWCの特殊な動作のリスクを見落とし、ショックを受ける可能性があります。

安全上の警告

この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を使用しています。

警告記号△は、人が負傷する恐れがあることを示します。

警告

指示に従わなかった場合、重傷事故や死亡事故を招く潜在的な恐れがあることを示します。

 **注意** 指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

 **注記** 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

この『オペレーターズガイド』について

『オペレーターズガイド』は、このパーソナル・ウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていただくために作成されています。

この『オペレーターズガイド』はウォータークラフトとともに保管し、通常の操作、同乗者への指導、トラブルシューティングおよびメンテナンスの際に参照してください。

また本ガイドは各種言語に翻訳されており、内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

オペレーターズガイドの追加コピーまたは印刷をご希望の場合、ウェブサイト www.operatorsguides.brp.com にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正確なものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドにおける説明または仕様との間に差異が生じる場合があります。BRPは何らの義務を負うことなく、いかなるときでも製品の仕様、設計、機能、型式、装置などを変更したり、製造を終了する権利を留保します。

ウォータークラフトを売却する場合も、この『オペレーターズガイド』および安全性DVDは必ずウォータークラフトに搭載しておいてください。

目次

まえがき.....	1
乗車前に確認すべきこと.....	1
安全上の警告.....	2
この『オペレーターズガイド』について.....	2

安全に関する情報

一般的な注意.....	8
一酸化炭素中毒の防止.....	8
ガソリンによる火事や他の危険の回避.....	8
高温部分による火傷の防止.....	8
アクセサリーおよび改造.....	8

特別な安全メッセージ.....	9
安全な運転に関して覚えておくこと.....	9
ウォータースポーツと曳航について.....	13
低体温.....	13
安全な航路.....	14

アクティブテクノロジー(ICONTROL).....	15
はじめに.....	15
ITC (インテリジェントスロットルコントロール).....	15
IBR (インテリジェントブレーキおよびリバース).....	16

安全器材.....	17
必要な安全器材.....	17
追加で推奨される装置.....	19

練習の実行.....	20
練習を行う場所.....	20
練習の実行.....	20
無視してはならない重要な要素.....	20

航行規則.....	21
運航規則.....	21

燃料.....	23
給油の手順.....	23
燃料に関する要件.....	24

トレーラーによる運搬情報.....	25
-------------------	----

重要な製品に貼付されたラベル.....	26
下げ札.....	26
ウォータークラフトの警告ラベル.....	26
適合ラベル.....	33

乗船前の点検.....	34
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと.....	34
ウォータークラフトを水に浮べた後に実施すべきこと.....	38

ウォータークラフトについての情報

コントロール.....	40
1) ハンドル.....	40
2) エンジンの[スタート/ストップ(START/STOP)]ボタン.....	40
3) エンジンカットオフスイッチ.....	41
4) スロットルレバー.....	42
5) IBR (インテリジェントブレーキおよびリバース) レバー.....	42
6) [モード(MODE)]/[セット(SET)]ボタン.....	43

7) [上]/[下]ボタン.....	43
8) VTSボタン (可変トリムシステム)	43
9) [スポーツ]ボタン.....	44
10) [ECO]ボタン.....	44
インフォメーションセンター (ゲージ)	45
インフォメーションセンターの詳細.....	45
1) スピードメーター.....	45
2) タコメーター.....	45
3) 多機能ゲージ.....	45
4) インジケータライト.....	46
5) 燃料レベル表示.....	47
6) VTS ポジション.....	47
7) IS ポジション.....	47
8) 数値表示.....	48
9) 多機能ディスプレイ.....	48
10) 測深機の表示.....	48
11) 水温計.....	48
12) 時間メーター表示 (HR)	49
13) IBR ポジション.....	49
14) コンパス.....	49
15) ブーストゲージ.....	50
多機能ディスプレイの操作.....	50
数値表示の表示の変更.....	53
数値表示の表示のリセット.....	53
多機能ゲージの設定.....	53
装備.....	55
1) グローブボックス.....	55
2) フロントストレージコンパートメント.....	55
3) シート.....	56
4) フットウェル.....	57
5) 同乗者のつかみ所.....	57
6) ボーディングプラットフォーム.....	57
7) フロントおよびリアのアイレット.....	57
8) ビルジドレンプラグ.....	58
9) 調整可能スポンソン.....	58
10) 調整可能な人間工学的ステアリング (AES).....	60
11) トリムタブ.....	60
慣らし運転期間.....	61
慣らし運転期間中の運転.....	61
使用上の諸注意.....	62
ウォータークラフトへの乗船.....	62
エンジンの始動方法.....	63
エンジンの停止方法.....	64
ニュートラルにする方法.....	64
前進にする方法.....	65
リバースの使用法.....	65
ギヤの入れ方とブレーキの使用法.....	66
ウォータークラフトの操船方法.....	67
可変トリムシステム(VTS)の使用法.....	68
推奨される一般的な操作.....	71
動作モード.....	74
スポーツモード.....	74

ECOモード（燃料節約モード）	75
ラーニングキーモード	76
特殊手順	78
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃	78
ウォータークラフトが転覆したとき	80
ウォータークラフトが水没したとき	81
エンジン内に水を吸い込んだとき	81
水上でのウォータークラフトの曳航	81
メンテナンス情報	
メンテナンスのスケジュール	84
メンテナンスの手順	87
エンジンオイル	87
エンジンクーラント	88
イグニッションコイル	89
スパークプラグ	90
エキゾーストシステム	91
ライドプレートとウォーターインテークグレート	92
犠牲陽極	93
ヒューズ	93
ウォータークラフトのお手入れ	95
使用後のお手入れ	95
ウォータークラフトの清掃	95
保管、シーズン前の準備	96
保管	96
シーズン前の準備	98
技術情報	
ウォータークラフトの識別	102
船体識別番号	102
エンジン識別番号	102
RF D.E.S.S. キー	103
エンジンの排出ガスに関する情報	104
製造者の義務	104
ディーラーの義務	104
オーナーの義務	104
EPA排出ガス規制	104
仕様	105
トラブルシューティング	
トラブルシューティングのガイドライン	110
モニタリングシステム	115
故障コード	115
故障インジケータおよびメッセージ表示の情報	117
ブザーのコード情報	119

保証

BRP限定保証－米国およびカナダ:2017 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト	122
米国 EPA 排出ガス関連保証.....	125
2017年型のSEA-DOO® パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定.....	127
BRP 国際限定保証:2017 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト..	131
欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向けBRP限定保証:2017 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト.....	135

顧客情報

プライバシー情報.....	140
お客様窓口.....	141
北米.....	141
ヨーロッパ.....	141
オセアニア.....	142
南米.....	142
アジア.....	142
住所と所有権の変更.....	143

安全に関する情報

一般的な注意

一酸化炭素中毒の防止

どのエンジンの排気ガスにも、致命的なガスである一酸化炭素が含まれています。一酸化炭素を吸くと頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱を招き、場合によっては死亡に至ることがあります。

一酸化炭素は、エンジンの排気ガスを見たりその匂いを感じないとしても、存在する恐れがある。無色、無臭、無味、無味なガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に達することがあり、急速にその影響を受けて、自身を守ることができなくなります。また、閉じた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間から数日に長引くことがあります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ新鮮な空気を吸い、医師にご相談ください。

一酸化炭素による重傷や死亡を防ぐには：

- ウォータークラフトハウス、堤防または他のボートの付近のように換気が悪いが、部分的に閉じた地域では、決してウォータークラフトを運転しないでください。エンジン排気を通気しようとしても、一酸化炭素が危険なレベルに速く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれる恐れがある場所では、決して屋外でウォータークラフトを運転しないでください。
- エンジンが稼働している時は、決してウォータークラフトの後ろにいないでください。稼働しているエンジンの後に人が立つと、高濃度の排気ガスを吸い込む恐れがあります。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、深刻な健康障害や死亡に至ることがあります。

ガソリンによる火事や他の危険の回避

ガソリンは可燃性が極めて高く、爆発性する可能性が高いものです。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を低減させるために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。
- 給油セクションの指示は厳密に守ってください。
- エンジンコンパートメントにガソリンの液やガソリンの蒸気の臭気がある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 決して、燃料キャップが正しく取り付けられていない状態で、エンジンを始動、運転しないでください。
- ウォータークラフトのフロントの貯蔵コンパートメントや他のどの場所であっても、ガソリン容器を運び込まないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 決して口でガソリンを吸い出さないようにしてください。
- ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかってください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹸と水で完全に洗い、衣服を着替えてください。

高温部分による火傷の防止

特定のコンポーネントは操作中に熱くなる可能性があります。火傷を防止するために、運転中や運転直後に触らないでください。

アクセサリーおよび改造

承認を受けていない改変や、BRPが認定していないアクセサリーの使用は止めてください。これらの変更はBRPによる試験を受けていないので、事故や負傷の危険性を高め、ウォータークラフトの水上での使用が不正となる場合があります。

ウォータークラフトで使用できるアクセサリーについては、認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

特別な安全メッセージ

安全な運転に関して覚えておくこと

このウォータークラフトは、これまでこのウォータークラフトの性能を大きく上回る性能を備えています。初めて運行する場合や同乗者を乗せる場合は、事前に『オペレーターズガイド』をよく読んで理解し、ウォータークラフトの制御や操船に十分慣れておくようにしてください。そのような機会が持てなかった場合は、他の遊泳者や水上交通のない場所を選んで1人乗りで練習をし、各操作装置の感覚や応答に慣れてください。アイドリング以上に回転を上げる場合は、事前にすべての操作装置の扱いに十分慣れるようにしてください。すべてのPWCの操縦性が同じであるとは限りません。操縦性はモデルごとに異なり、大きく異なる場合も少なくありません。

スロットルレバーをアイドルポジションに戻すと方向制御がしにくくなることを常に覚えておいてください。ウォータークラフトを旋回させるときは、ステアリングとスロットルの両方が必要です。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。操船にはスロットルが必要で、エンジンが停止すると、方向制御がまったくできなくなります。

大半のウォータークラフトにはブレーキはありませんが、テクノロジーの進歩によりiBRTMシステムと呼ばれるブレーキシステムを備えたモデルをご提供できるようになりました。他の交通がない安全な場所でブレーキ操作を練習して、ブレーキ動作時の取扱いや、様々な動作状況での停止距離に精通してください。

警告

停止距離は走行速度、積載荷重、風、乗員の人数や水面の状況などによって異なります。iBRレバー（インテリジェントブレーキおよびリバーズ）を使用するオペレーターが指令するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

ウォータークラフトがかなりの速度で前進しているときにiBRコントロールレバーを 작동させると、制動モードになり、iBRレバーのポジションに比例して減速します。iBRレバーを引っ張るほど、より大きな減速力が発生します。iBRレバーを徐々と 작동させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーに戻すことに注意してください。

iBRシステムのブレーキ機能によって、PWCが流れや風により漂うのを防ぐことはできません。後方への速度には制動効果はありません。また、ブレーキを使用するにはエンジンが稼働していなければならないことにも注意してください。

ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂積物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

すべての警告ラベルの指示を順守してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

同乗者を乗せた場合はPWCの操作性が異なり、より高い操船技能が求められます。

このPWCには前後にアイレットが装備され、ウォータークラフトの係留や、トレーラーとの接続に利用できます。このアイレットは、水上スキーや、チューブまたはウェイクボード用の引き綱との接続には使用できません。パラセイルや他の船舶を牽引するため

に、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

一部のモデルのPWCには水上スキー、チューブまたはウェイクボード用の引き綱を付けるのに使用できる曳船用アイルレットが装備されています。パラセイルや他の船舶を牽引するために、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。連続した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。この『オペレータースガイド』の使用上の諸注意のサブセクションと保証のセクションを参照してください。

エンジン排気には一酸化炭素(CO)が含まれ、大量に吸入すると深刻な健康障害または死亡に至る場合があります。狭い場所でPWCを運転したり、係留中やラフティング中などは一酸化炭素(CO)がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらないようにしてください。他のPWCの排気による一酸化炭素(CO)の危険性に注意してください。

さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、隠れた障害物、航跡や波などが、安全な運航に影響します。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、水底の砂や異物がジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人や物に当たる恐れがあります。

テザーコードは常にオペレーターの救命胴衣(PFD)または手首(リストストラップが必要)につないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、エンジンカットオフスイッチからテザー

コードを外してください。テザーコードを推奨通りにつなげていないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトのエンジンが停止しません。

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。PWCの「オペレーター」および「オーナー」として、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰も海中にゴミを放り投げさせないでください。

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限るよう強く推奨いたします。速度が大きくなるほど高い技量が求められ、重大な事故が発生する可能性も高くなります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。常に余裕のある走行を心がけ、急旋回は避けるようにしてください。

また、PWCは夜間使用するようには設計されていません。

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

ウォータースポーツに参加する人は、以下のガイドラインを守らなければなりません：

- 同乗者を乗せた場合はウォータークラフトの操作性が異なり、より高い操船技能が求められます。
- 同乗者の安全性と快適性を常に考慮してください。
- 常に、認定された救命胴衣(PFD)を着用してください。適切にデザインされたPFDを着用していれば、気絶したり意識を失っても水上に浮かんでいられます。
- 水域を共有する他の人達に十分配慮してください。

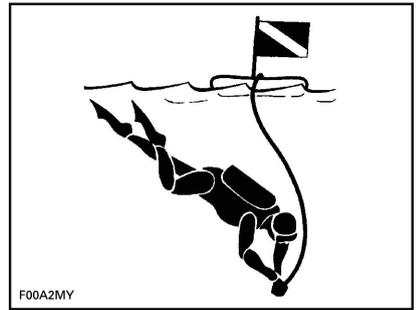
- 人が落下した場合には、直ちに注意してください。人は単独で水中にいと弱りやすく、他のボートからも見えないことがあるかもしれません。
- 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。
- 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウォータークラフトを錨で固定してください。
- 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマークされています。一人で、あるいは夜間は、泳がないでください。



遊泳域を示すブイ

- 水上スキーヤー、チューブやウエイクボードに乗っている人のすぐ後でウォータークラフトを運転しないでください。時速40 km/hで走行している場合、ウォータークラフトは、60 m前方で水に落ちた人を約5 秒で追いついてしまいます。
- 近くの水中に人がいる場合は、エンジンを切って、テザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外します。
- ダイバー潜水フロートが指定する水域からは、少なくとも45 m離れてください。

怪我を避けてください！ エンジンがオフであっても、推進システムやインテークグレート付近には人が近寄らないようにしてください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりする恐れがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。



潜水中のダイバーのフロート

認定された合法で安全なウォータースポーツに関する詳細情報については、ウォータースポーツの実行を考えている地域の法的権限を持つ当局に問い合わせてください。

航行前に

安全上の理由と適切な整備のために、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレーターズガイド』に定める始業点検を行ってください。

使用されているウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。積載量や定員プレートは、常識や良好な判断の行使を怠る弁解にはなりません。

PWC、船体、エンジン、安全器材や他の全てのボート用具を定期的に点検し、安全な作動状態に保ってください。

少なくとも最低限必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。

消火器を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できることを確認してください。全ての乗員にPWCに保管されている安全器材の場所を示し、全員が使用方法を知っていることを確認してください。

天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化には気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。天候の悪化または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターおよび同乗者が注意すべきこと

Sea-Doo PWCを操作する前に、PWCのすべてのセーフティラベル、オペレーターズガイドおよびその他の安全関連資料を熟読のうえ理解し、セーフティビデオを注意深く視聴してください。

適用される法律を遵守してください。ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元での航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に障害がある人による、このPWCの操作は推奨されません。

ウォータークラフトを運行するときには、常にテザーコードを使用し、全ての同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。

オペレーターおよび同乗者が泳げることを確認してください。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。ウォータークラフトを使用したり、水深の深い場所に乗り入れたりする場合は、事前に胸の高さ程度の水深の場所から水中からウォータークラフトに戻る練習をしてください。オペレーターおよびすべての同乗者は常にPFDを着用し、航行時には特別な注意を払う事を忘れないでください。

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

ウォータークラフトの始動時はオペレーターも同乗者もシートに正しく座り、しっかりつかまり、走行中はつねにその状態を保ってください。同乗者には、備え付けのグリップを使うか、前の人の腰につかまるようにさせてください。きちんと着席すれば、各々の同乗者は各自の両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずですが、波の上を走る場合、同乗者は水面からの衝撃を和らげるために、足を使って体を席から多少上げることが推奨されません。

ブレーキをかけたり減速する場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

特に同乗者を乗せた状態でPWCを加速する場合は、発進時か走行中に関わらず、徐々に加速するようにしてください。急加速を行うと同乗者がバランスを崩したり、ウォータークラフト後方に落水する恐れがあります。急加速時には同乗者にその旨を知らせるか、同乗者が急加速を予測できるようにしてください。

落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。したがって、ウェットスーツの下半身部分の着用を強く推奨いたします。

エンジンがかかっているときは、インテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣(PFD)のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

ブレーキをかけている間にスロットルレバーを押し下げると、iBRシステムがユーザーによるスロットルの指令を無効にします。スロットルレバーを押し下げたままiBRレバーを放すと、スロットルの指令が再び制御を取り戻し、短い遅延の後に加速が生じます。

加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

再搭乗する場合は、エンジンがオフであり、テザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してあることを確認してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまうことのないよう、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを外してください。

PWC使用時は、旋回半径を小さくするために足を水中に入れないでください。

未成年者による操縦

未成年者によるウォータークラフトの操縦は、常に成人が監視してください。最低年齢に関する法律や未成年者の免許に関する要件は、地域によって異なります。使用を考えている地域におけるPWCの合法的な操縦に関する情報は、必ず地域の船舶運行に関する当局に問い合わせてください。BRPは、ウォータークラフトの操作は16才以上に限ることを推奨いたします。

薬物やアルコール

薬物やアルコールを摂取した場合は、決してPWCを使用しないでください。自動車の運転と同様に、ウォータークラフトの操縦には冷静で、注意深く、機敏であることが必要です。酔っている場合や、薬物の影響を受けている場合にウォータークラフトを操縦することは危険であるだけでなく、重大な罰則を伴う連邦法の違反にもなります。これらの法律は、厳しく適用されます。薬物やアルコールの使用は、単独であれ組み合わせであれ、反応時間を低下させ、判断力を鈍らせ、視覚を損ねて、安全にウォータークラフトを操縦する能力を阻害します。

警告

アルコールとボートは別にお楽しみください！薬物またはアルコールの影響を受けて操縦することは、同乗者、他の船の乗員およびあなた自身の命を危険にさらします。連邦法は、アルコールまたは薬物の影響を受けた状態でウォータークラフトを操縦することを禁止しています。

ウォータースポーツと曳航について

警告

怪我を避けてください！このPWCは、他の物体の曳航または牽引用途、およびいかなるウォータースポーツ用途としても設計されていませんし、そのような用途で使用すべきではありません。

低体温

低体温、正常以下の体温にいたる体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人は低体温になると、意識を失い、溺れます。

PFDは、その断熱効果により、生存可能時間を長くできません。

当然、水がより暖かければ、断熱はあまり必要ではありません。低温の水域（4°C以下）で走行する場合、ベストスタイルのPFDではなく、体を広くカバーするコートまたはジャケットスタイルのPFDの着用を考えてみてください。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのウォータークラフト、仲間の生存者、あるいは掴まったり登ることができず浮遊物に達するため以外は、泳ごうとしないでください。不要に泳ぐと、体熱損失率を上昇させます。冷たい水中で、頭を水に入れることを必要とする溺れ防止は推奨されません。頭は、常に水上に出しておいてください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。
- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうすることで、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなたの生きる意志が違いを生じさせます！

- 水中に複数の人がいる場合は、一緒にいることが推奨されます。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDを着用してください。水中にいるときに着用していないと、低体温症の影響を退けるのを助けられません。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（パイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

アクティブテクノロジー(iCONTROL)

はじめに

注: このセクションで説明する機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

iControl™ (インテリジェント制御システム) は、ハンドルバーから手を放さなくてもオペレータが多くのシステムを制御できる環境を提供します。

オペレーターは指で全てを制御でき、ボタンを押すか、レバーを引くことによって起動します。このため、オペレータは水面に集中して操船を続けられます。

各々の制御は電子式であり、設定されたパラメータの範囲内でそのシステムの適切な動作を保証する機能を備えた電子モジュールに命令信号を提供します。

iControlの様々なシステムは次のようにグループ化されます。

- iCTM (インテリジェントスロットルコントロール)
- iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)
- O.T.A.S. (オフスロットルアシステッドステアリング)。

これらのシステムは協調して機能し、オペレーターの入力に対するウォータークラフトの反応の改良、操作性と制御性の向上などを可能にします。

オペレーターは、この『オペレーターズガイド』に記載されている全ての情報を読み、このウォータークラフト、そのシステム、制御、能力と制限を理解することが極めて重要です。

iTC (インテリジェントスロットルコントロール)

このシステムは、ECM (エンジンコントロールモジュール) への指令信号を提供する電子的スロットルコントロール(ETC)を使用しています。このシステムでは、従来型のスロットルケーブルは不要です。

iTCには、以下のような動作モードがあります：

- スポーツモード
- ECOモード

O.T.A.S.™ (オフスロットルアシステッドステアリング) は、iTCによってコントロールすることもできます。

スポーツモード

スポーツモードでは、エンジンの動作範囲を通じて最大のエンジン出力を使用できます。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

ECOモード

ECOモードを選択していると、燃料消費を低減させるために、最的なクルーズ速度を維持できるようにエンジンの回転数が制限されます。

詳細な指示は、動作モードのサブセクションを参照してください。

O.T.A.S.™システム

(オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S. (オフスロットルアシストステアリング) システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。

O.T.A.S.システムは、オペレーターがフルターンを開始して、同時にスロットルを放した場合に、電子的に起動します。

制限

O.T.A.S.システムは、いかなる状況においても制御の維持や衝突の回避を支援できるわけではありません。

詳細は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

ラーニングキーモード

Sea-Doo™ラーニングキーは、ウォータークラフトの速度を制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

制限

ラーニングキーを使用していても、初心者ウォータークラフト操作能力を超える場合があります。

詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

iBR（インテリジェントブレーキおよびリバース）

このウォータークラフトでは、iBRシステム（インテリジェントブレーキおよびリバース）と呼ばれる電子的制御のブレーキおよびリバースのシステムを使用しています。

iBRモジュールは、iBRゲートの位置をコントロールして以下を行います：

- 前進
- リバース
- ニュートラル
- ブレーキ

オペレータは、前進位置の場合はスロットルレバーを、ニュートラル、後退およびブレーキの場合にはiBRレバーを使用して、iBRゲートのポジションを制御します。

注: iBRレバーを使用してゲートのポジションを変更する指令が出せるのは、エンジンが稼動している間だけです。

直進、回転、高速または低速、あるいはドック入りの際のウォータークラフトの後退や非常に狭い場所での操船など、どんな場合でも使用できるので、iBRシステムの使用によってウォータークラフトの停止距離を短縮し、操作性を大きく向上できます。

熟練したオペレーターがiBRシステムを搭載したウォータークラフトを操縦する場合、理想的な条件下であれば、初速80 km/hからの停止距離が常に約33%短くなります。

制限

iBRシステムを装備していても、ウォータークラフトには陸上の乗り物のような能力はありません。

初速、荷重、風、水流、水面の状況やブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。

iBRシステムは後方への動きには全く効果がありません。

ウォータークラフトが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

安全器材

必要な安全器材

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した認定の救命胴衣（PFD）の着用が義務付けられています。

オペレーターと乗員は、乗船状況や個人の好みに合わせて、飛散防止のメガネを使用できるようにしておく必要があります。

風や水の飛沫、高速走行などによって水が目に入り、視界がぼやけてしまうことがあります。

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備をボートに備える責任があります。さらに、あなた自身や同乗者の安全のために必要と思われる追加装備の用意も検討するべきです。必要な安全装備に関する国や地域の規制を確認してください。

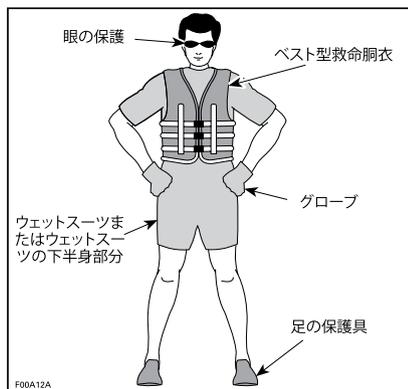
規制によって要求される安全装備は必須です。地域の規制が追加の装備を要求する場合、それは所管官庁によって認定されたものでなければなりません。最低限度必要な装備としては以下があります。

- 救命胴衣(PFD)
- 最低15 mの浮力を持つ投げ綱
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 信号装置
- 音響発生装置（エアホーンまたはホイッスル）。

推奨される保護用具

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のような身体を保護用具を必ず着用してください。

- ウェットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合った服で、同等の保護効果が期待できるもの。例えば、薄手の自転車用ショーツは適切ではありません。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。
- 靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪我の防止に役立ちます。



救命胴衣(PFD)

ウォータークラフトに乗船する場合、必ず全員が救命胴衣(PFD)を常に着用する必要があります。PFDが、使用する国の規制に適合していることを確認してください。

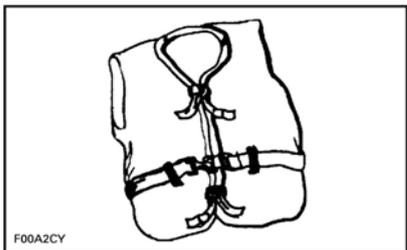
PFDは頭や顔を水上に出しておくのを助け、水中にいる間、安全な姿勢でいるのを助ける浮力を提供します。PFDを選ぶ際は、体重と年齢を考慮してください。PFDが提供する浮力は、水中で体重を支えられる程度でなければなりません。PFDのサイズは着用者に合っていないければなりません。PFDのサイズを決めるのに使用する一般的な

方法は体重と胸囲です。連邦法や地域の規制に適合する適切な数とタイプのPFDが船上に装備されており、同乗者が保管場所や使用方法を知っていることを保証するのはオーナーの責任です。

PFDのタイプ

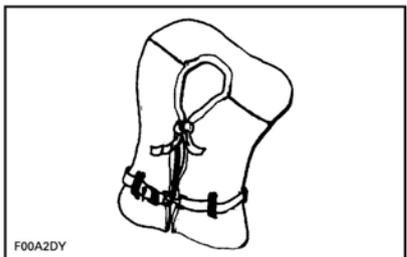
5種類の認定済みPFDがあります。

PFDタイプ I、着用型、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をうつ伏せの位置から、垂直または少し後方に、仰向けの位置まで回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプIは、すべての水域、特に救出が遅れる可能性がある沖合の場合に最も効果的です。また、波が荒い場合にも最も効果的です。



タイプI—着用型

PFDタイプ II、着用型、タイプIと同様に着用者を回転させますが、タイプIほど効果的ではありません。タイプIIが同じ条件下で回転させられる人数は、タイプIと同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、このPFDの使用が好ましいかもしれません。



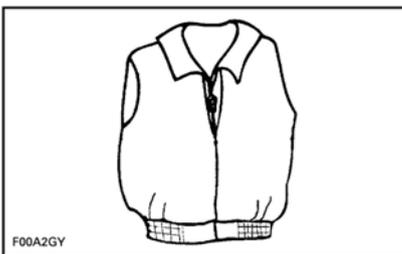
タイプII—着用型

PFDタイプ III、着用型、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させます。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させません。タイプIIのPFDと同程度の浮力であり、他の人々がウォータースポーツを楽しんでいるような区域に適しています。



タイプIII—着用型

PFDタイプ V、着用型、着用しなればなりません。膨らますと、タイプI、IIまたはIIIのPFDに相当する浮力を提供します。しかし、しぼんでいる場合は、人々をサポートできません。



タイプV—着用型

ヘルメット

重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが「バケツ」のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪の場合は死亡に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらすことによって、衝突の危険が増す恐れもあります。

リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきか否かの判断にあたって最も望ましいのは、具体的な航行環境や個人的経験を考慮することです。交通の多い水域であるか？どのようなライディングスタイルか？などです。

結論

どのような選択をした場合でも、ある種のリスク最小限に抑えることはできる一方、他のリスクは増大します。従ってヘルメットを着用するかどうかは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。

ヘルメットを着用することにした場合は、さらに、その状況にはどのタイプが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選んでください。

追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手することを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 地域の地図
- 救急箱
- 曳航用ロープ
- 発炎筒
- 係船コード。

また、防水バッグやコンテナに携帯電話を入れておくのも有用で、遭難した場合や陸上と連絡を取る場合に使用できる場合があります。

練習の実行

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

必ず、テザーコードをエンジンカットオフスイッチに、クリップをPFDカリストストラップにしっかりとつないでください。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。以下の条件を満たす場所で行う必要があります：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 水深が適切である。

練習の実行

一人で以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をします。

停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

リバース

リバース操作を練習して、リバースではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注：必ず、この練習を低速で行ってください。

障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイントを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

注：この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

ドック入れ

スロットル、iBRレバーおよびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

注：後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

無視してはならない重要な要素

さらに、以下の条件はウォータークラフトが様々な操作に対してどのように反応するかに直接影響することを必ず覚えておいてください。

- 積載荷重
- 流れ
- 風
- 水面の状況

必ずこれらの状況に気を配り、適切に対応してください。可能であれば、さらにこうした状況で練習してください。

難しい操作の場合、最善の助言は必ず最低速度まで減速することです。

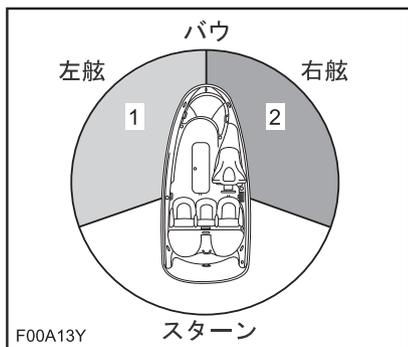
航行規則

運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のために、運航規則には必ず従ってください。これは単なる常識ではなく、法令で定められたものです。

通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ポート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

下の図は、方向の参照点として使われるポートの異なる部分を示しており、船首（バウ）がポートの正面です。ポートの左舷側（左側）は赤色灯によって、右舷の側（右側）は緑色灯によって視覚的に認識されます。



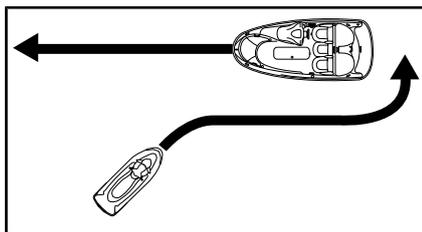
代表的な例 - 方向の参照点

1. 赤色灯
2. 緑色灯 (回避方向)

交差

前方およびあなたの右側の船舶に進路の権利があります。決して船舶の前を横切らず、相手の赤色灯を見て、相手にはこちらの緑色灯が見えるようにします（相手側に進路の権利があります）。

パーソナルウォータークラフト(PWC)にはこうした色灯はありませんが、規則は適用されます。



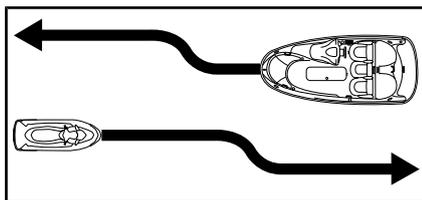
代表例

街路の交通信号と同様に、赤い灯が見える場合は、**停止して**、進路を譲ります。他の船舶が右にあり、**相手に**進路の権利があります。

緑の灯が見える場合は、**注意しながら通り過ぎます**。他の船舶が左にあり、あなたが進路の権利があります。

対向の場合

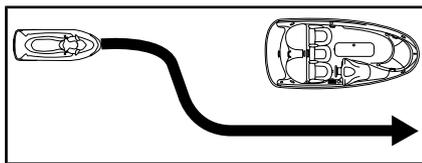
互いに右へ回避。



代表例

追い越し

他の船舶に進路を譲り、距離を保ちます。



代表例

航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの右側（右舷）を通過すべきか左側（左舷）を通過すべきか、あるいは、どの水路を進むべきかを示します。ブイは、低速航行水域や減速水域などの制限水域や管理水域に入りつつあるかどうかを示します。また、危険や特別な航行情報を示すこともあります。標識は岸や水上に設置さ

れています。これらの標識でも、速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報を表わすことができます。（各種標識は形状で、ある程度識別できます）。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

衝突回避

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。エンジンのパワーやジェットポンプの推進力がウォータークラフトの操船に必要です。

他の遊泳者、ボート、障害物などに対する見張りを常に怠らないでください。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

レクリエーションを楽しむ他の人々や周囲の人々の権利を尊重し、常に他のウォータークラフト、ボート、人や障害物などから安全な距離を保ってください。

航跡や波のジャンプ、波打ち際の走行、ウォータークラフトのしぶきを他の人にかける、といった行為は禁物です。ウォータークラフトの能力や自分自身の技量に関する判断を誤ると、他のボート、ウォータークラフトや人に衝突する恐れがあります。

このウォータークラフトは他のボート類よりも小さな半径で旋回することができますが、緊急の場合を除き高速での急旋回を行わないでください。このような操作は、第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にします。また、オペレーターや同乗者が落水してしまう恐れもあります。

大半の他のウォータークラフトとは異なり、このPWCにはブレーキシステム(iBR)があります。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

速度が出ていて、最初にブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方で空中まで水柱が立ち上がり、ブレーキが動作していることを示します。

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレーターには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。

障害物を回避する望ましい操作は、スロットルを開けながら操縦することですが、一杯にブレーキを入れてiBRを使用することで、障害物を回避できる適切な方向へ旋回することもできます。

燃料

給油の手順

警告

燃料は、一定の条件下で可燃性および爆発性を持ちます。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

1. エンジンを止めます。

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。

2. 必ず全員がウォータークラフトから降りてください。
3. ウォータークラフトを給油用栈橋にしっかりと係留します。
4. 手近なところに消火器を用意してください。
5. フロント収納スペースカバーを開きます。
6. 燃料タンクキャップをゆっくり緩めます。



代表例

1. 燃料タンクキャップ

警告

燃料タンクに圧力がかかっており、燃料タンクキャップを外す時に燃料の蒸気が放出される場合があります。

7. ガソリンポンプの噴出口をフィルターネックに挿入し、燃料タンクを満たしてください。

警告

燃料をこぼさないために、燃料タンクから空気が逃げるようにゆっくりと燃料タンクに注いでください。

8. ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたらただちに給油を止めて、少し待ってから噴出口を抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガスポンプのノズルを引き込むことはしないでください。

警告

燃料を入れすぎたり、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れたり、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度上昇につれて、燃料が膨張し流出する可能性があります。

9. 燃料タンクキャップを再取り付けして、時計まわりにしっかりと締めます。

警告

給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

10. 燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。

警告

ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

燃料に関する要件

注記 新しいガソリンを必ず使用します。ガソリンは放っておくと酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の損失、およびガムおよびワニスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷しかねません。

アルコールとの燃料の混合は国および地域によって異なります。ご使用されている車両は推奨される燃料を使用するために設計されていますが、次のことに注意してください。

- 政府の規制によって定められているアルコール割合を超えるアルコールを含む燃料を使用することは推奨されておらず、もし使用した場合、次のような燃料システムコンポーネントの問題が発生しかねません。
 - 始動および操作時の困難。
 - ゴムまたはプラスチック部品の老化。
 - 金属部品の腐食。
 - 内部エンジン部品への損傷。
- ガソリンのアルコール度が政府の現在の規制を超えていると疑った場合、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか常に点検してください。
- アルコールが混合された燃料は水分を誘引および保持するため、燃料の相分離につながる恐れがあり、エンジンの性能上の問題またはエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

オクタン価が91のAKI (RON+MON)/2、またはオクタン価が95のRONを含んだプレミアム無鉛ガソリンを使用してください。

注記 他の燃料を試したりしないこと。不適当な燃料を使用すると、エンジンまたは燃料システムの損傷を招きかねません。

注記 E85のラベルの燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。

E15のラベルの燃料の使用は、U.S.EPA (米国環境保護庁) の規制により禁止されています。

トレーラーによる運搬情報

注記 バンクの幅を含むトレーラーの木製バンクの幅は、船体の全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーの木製バンクの両方の端は、ウォータークラフトの長さを上回ってはいけません。

ウォータークラフトの重量を適切に支えられるように、ウォータークラフトの重心が車輪の少し前に来るようにトレーラーの車輪の位置を確認してください。

警告

このウォータークラフトを立てて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢でウォータークラフトを運搬することを推奨いたします。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- ミラー

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

- メーカーが推奨する、牽引車両の最大重量とタンク重量限度を遵守してください。
- ウォータークラフトを前後（バウ/スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかりと固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。
- 燃料タンクのキャップ、フロントストレージコンパートメントのカバー、グローブボックスのカバーやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。
- トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

注記 それらの部分が完全に損傷する恐れがあるので、シートまたはクラブハンドルの上にロープや固定ベルトをかけないでください。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

警告

トレーラー輸送の前に、シートのラッチがしっかりかかっていることを確認してください。

Sea-Dooカバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

警告

ウォータークラフトをトレーラーで運搬する場合、決してウォータークラフトには装置を放置しないでください。

重要な製品に貼付されたラベル

下げ札

このウォータークラフトには、安全性についての重要な情報を記載した製品表示票およびラベルが付属しています。

 **警告**

このPWCは、スポーツタイプのレクリエーションおよび競技での使用を対象とした高性能モデルです。

このPWCは、十分に経験のあるオペレーターが操作する必要があります。

この品質表示票は、販売前に取り外すことはできません。
219904038

製品表示票 - ハンドルバーに添付

ウォータークラフトの警告ラベル

これらのラベルは、オペレーター、同乗者（2つまで）または周囲の人々の

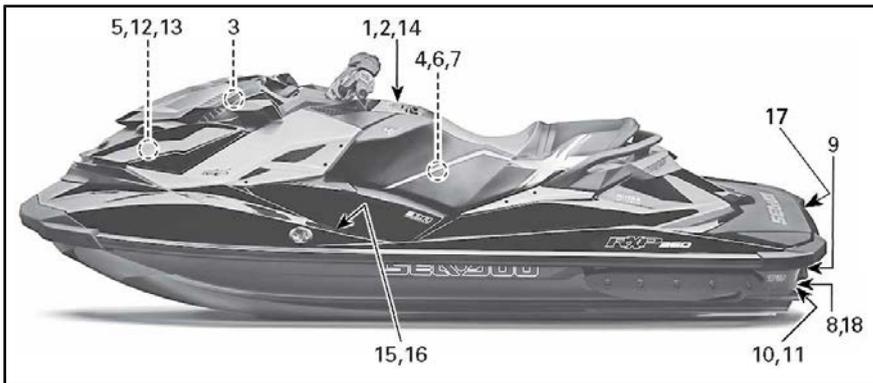
安全性のために船体に貼付されています。

ウォータークラフトには、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

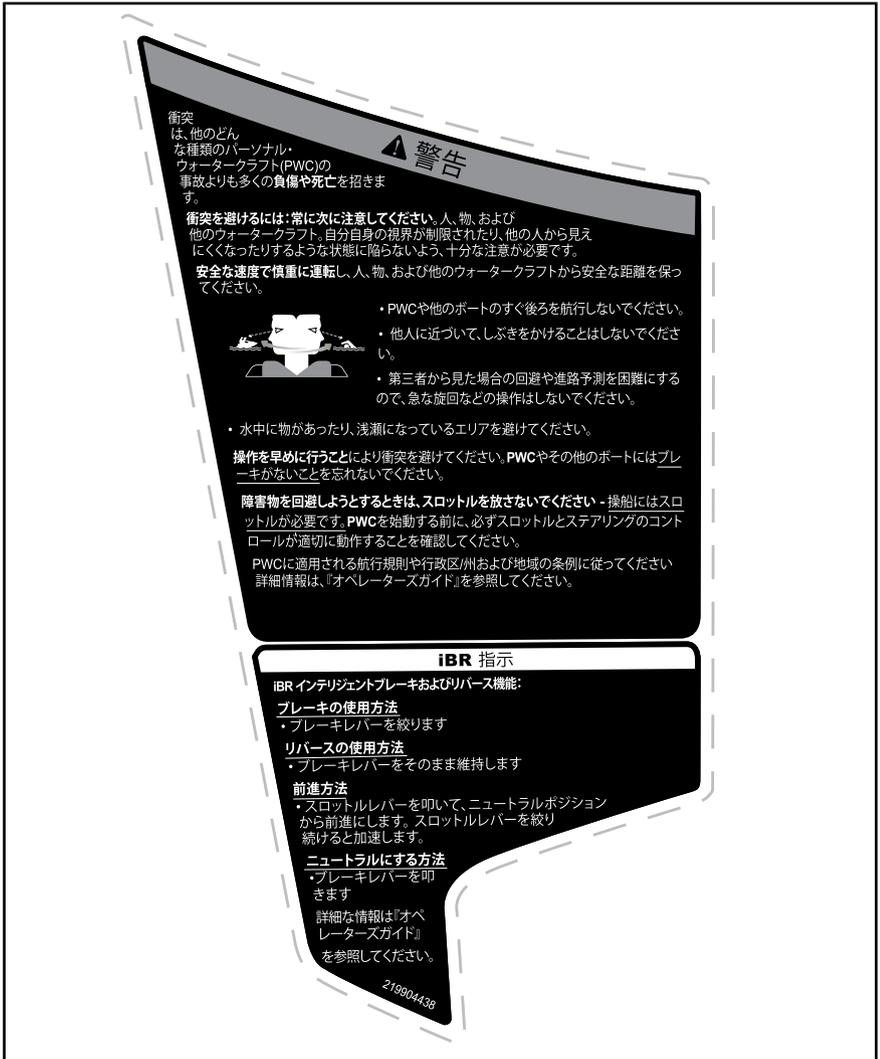
ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。

注:最初のウォータークラフトの図は、様々なラベルのおおよその位置を示しています。点線はそのラベルが外側の表面にはないことを示し、一部のシートまたはカバーは開けないとラベルが見えません。

注:このガイドおよび製品に何らかの矛盾がある場合、製品の警告ラベルがこのガイドのラベルよりも優先されます。



ウォータークラフトの安全ラベルの添付箇所



衝突
は、他のどんな種類のパーソナルウォータークラフト(PWC)の事故よりも多くの負傷や死亡を引き起こします。



衝突を避けるには:常に次に注意してください。人、物、および他のウォータークラフト。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

安全な速度で慎重に運転し、人、物、および他のウォータークラフトから安全な距離を保ってください。



- PWCや他のボートのすぐ後ろを航行しないでください。
- 他人に近づいて、しぶきをかけることはしないでください。
- 第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にするので、急な旋回などの操作はしないでください。

- 水中に物があったり、浅瀬になっているエリアを避けてください。

操作を早めに行うことにより衝突を避けてください。PWCやその他のボートにはブレーキがないことを忘れないでください。

障害物を回避しようとするときは、スロットルを放さないでください。操船にはスロットルが必要です。PWCを始動する前に、必ずスロットルとステアリングのコントロールが適切に動作することを確認してください。

PWCに適用される航行規則や行政区/州および地域の条例に従ってください。詳細情報は、『オペレーターズガイド』を参照してください。

iBR 指示

iBR インテリジェントブレーキおよびリバース機能:

ブレーキの使用方法

- ブレーキレバーを絞ります

リバースの使用

方法

- ブレーキレバーをそのまま維持します

前進方法

- スロットルレバーを叩いて、ニュートラルポジションから前進にします。スロットルレバーを絞り続けると加速します。

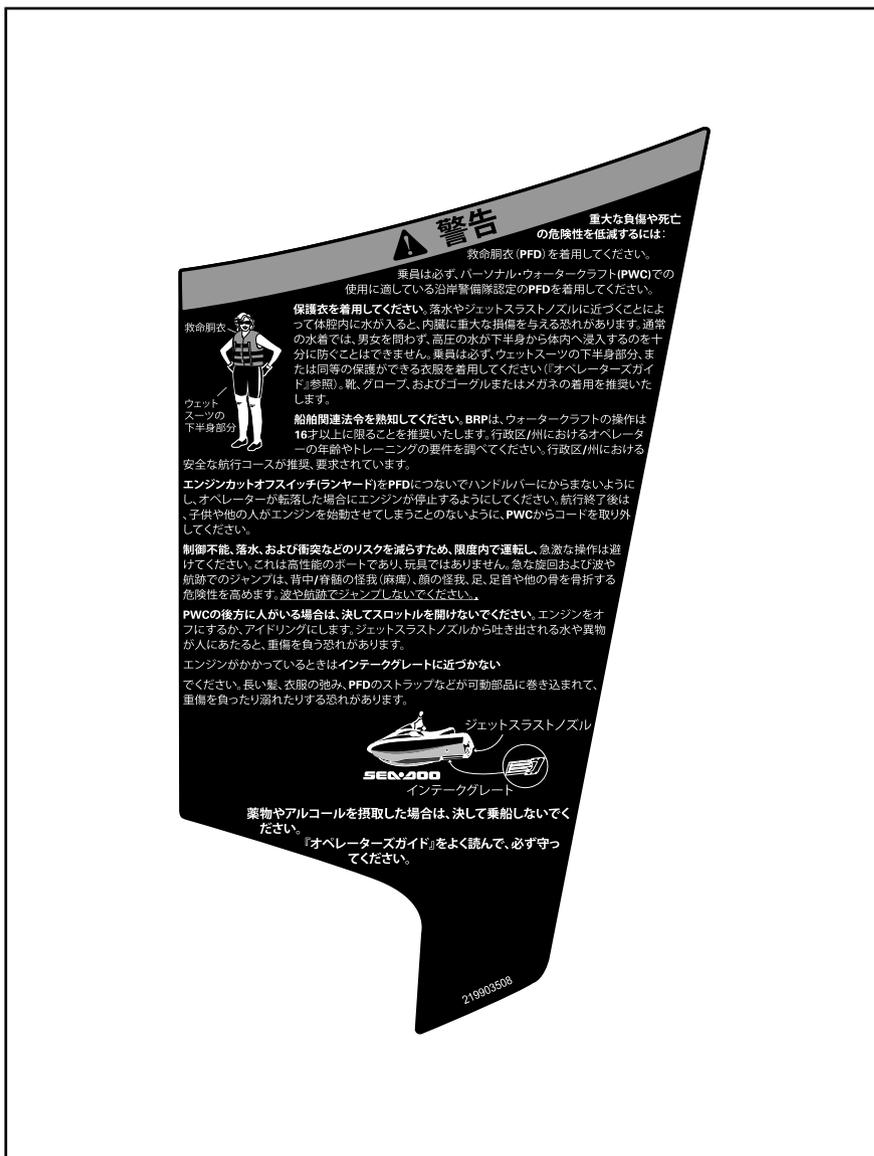
ニュートラルにする方法

- ブレーキレバーを叩きます

詳細な情報は『オペレーターズガイド』を参照してください。

219904438

ラベル 1



ラベル 2

▲ WARNING

- After refueling, always open the seat to ensure there is no gasoline vapor odor inside the engine compartment.
- Gasoline vapor may cause fire or explosion.
- Do not overfill gas tank.
- Keep the craft away from open flames and sparks.
- Do not start watercraft if liquid gasoline or gasoline vapor odor is present.
- Always replace seat before starting.

▲ 警告

- 燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。
- ガソリンの蒸気は、火事や爆発の原因となります。
- ガソリンタンクを満杯にしなさい。
- ガソリンタンクを満杯にしなさい。
- ウォータークラフトは炎や火の粉から遠ざけてください。
- ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 始動する前に、必ずシートを交換してください。

219903501

ラベル 3

▲ 注意

エンジンオイルとエンジンコンパートメント内の特定のコンポーネントは高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

エンジンオイルレベルの点検

- エンジンが運転温度に達していることを確認してください。(フラッシュユニットが接続されていない状態では、エンジンの水が無くなるようにしてください。水がないとエンジンを損傷するおそれがあります。)
- 確認を行う場合、ボートは水平でなければなりません。
- 30秒以上アイドリングしてください。
- エンジンを停止して、少なくとも30秒ほど待ってください。
- オイルレベルゲージを使用してオイルレベルを点検してください。 219904829

ラベル 4



▲ 警告

- 充電する場合は、バッテリーをボートから取り外してください。
- バッテリーは過充電してはなりません。
- バッテリーの充電が適切でない、爆発を引き起こす恐れがあります。 219903082A

ラベル 5

▲ 注意

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。 219903132A

ラベル 6

▲ 注意

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の恐れがあるので、プレートには触れないようにしてください。 219903301



● 必ずエンジンを停止してから、エンジンを回してください。

● エンジンが回ると、ライドプレートの熱交換器が熱くなります。

● 熱交換器が熱くなると、火傷の原因になります。

注意

ラベル 8



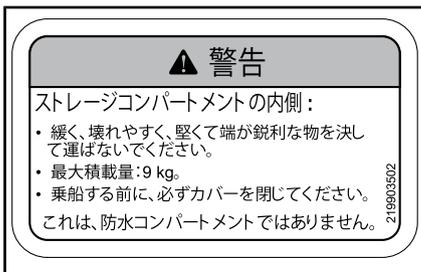
ラベル 9



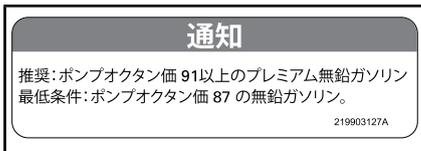
ラベル 10



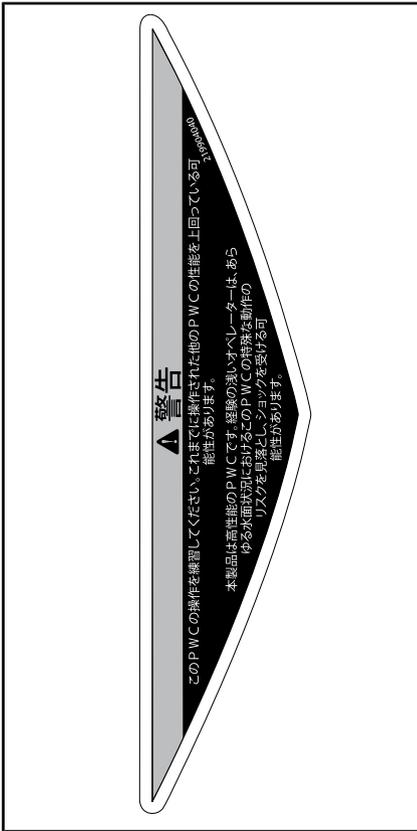
ラベル 11



ラベル 12



ラベル 13



ラベル 14

CANADIAN COMPLIANCE NOTICE	
AVIS DE CONFORMITÉ CANADIEN	
MAXIMUM RECOMMENDED SAFE LIMITS LIMITES MAXIMALES DE SÉCURITÉ RECOMMANDÉES	
Max. = 2	182 kg 400 lbs/lb
Max. + =	182 kg 400 lbs/lb
CATEGORY / CATÉGORIE: C	
MAXIMUM WAVE / VAGUE MAXIMALE 2.0 m	
MAXIMUM WIND SPEED / VITESSE DE VENT MAXIMALE 33.0 knots/noeuds	
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.	
VALCOURT, QUÉBEC, CANADA (YDV)	
MODEL / MODÈLE: XXXXXXXXX	
<p>THE MANUFACTURER DECLARES THAT THIS PRODUCT COMPLIES WITH THE CONSTRUCTION REQUIREMENTS OF THE SMALL VESSEL REGULATIONS. AS THEY READ ON THE DAY ON WHICH THE CONSTRUCTION OF THE VESSEL WAS STARTED OR ON THE DAY ON WHICH THE VESSEL WAS IMPORTED.</p> <p>LE FABRICANT ATTESTE QUE CE PRODUIT EST CONFORME AUX EXIGENCES DE CONSTRUCTION DU RÉGLEMENT SUR LES PETITS BÂTIMENTS EN VIGUEUR À LA DATE DU DÉBUT DE SA CONSTRUCTION OU DE SON IMPORTATION.</p>	
MAXIMUM CAPACITIES ABOVE INFORMATION ALSO APPLIES IN THE U.S.A.	CAN ICES-2 / NMB-2"

標準 - ラベル 15 - カナダ適合通知 (カナダ向けモデルのみ)

カナダ適合性通知 AVIS DE CONFORMITÉ CANADIEN	
最大推奨安全限界 LIMITES MAX. DE SÉCURITÉ RECOMMANDÉES	
最大  = 2	182 kg 400 lb
最大  +  =	182 kg 400 lb
カテゴリー / CATÉGORIE: C MAXIMUM WAVE / 最大波高さ 2.0 m MAXIMUM WIND SPEED / 最大風速 33.0 knots/ 33.0 ノット	
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. 570, Montagne, Valcourt, QC, CA, J0E 2L0 (YDV) Skaldenstraat 125, Gent, 9042, BE	
MODEL / MODELE: XXX XXX XXX 	
製造者は、この製品が、船の建造が始まった日、または船が輸入された日に小型船舶建造規則に記載されていた要件に適合していることを宣言します。 / LE FABRICANT ATTESTE QUE CE PRODUIT EST CONFORME AUX EXIGENCES DE CONSTRUCTION DU RÈGLEMENT SUR LES PETITS BÂTIMENTS EN VIGUEUR À LA DATE DU DÉBUT DE SA CONSTRUCTION OU DE SON IMPORTATION.	
最大重量 上記の情報は 米国内でも適用されます。	

ラベル 16 - 代表的な例 (北米以外のウォータークラフト)

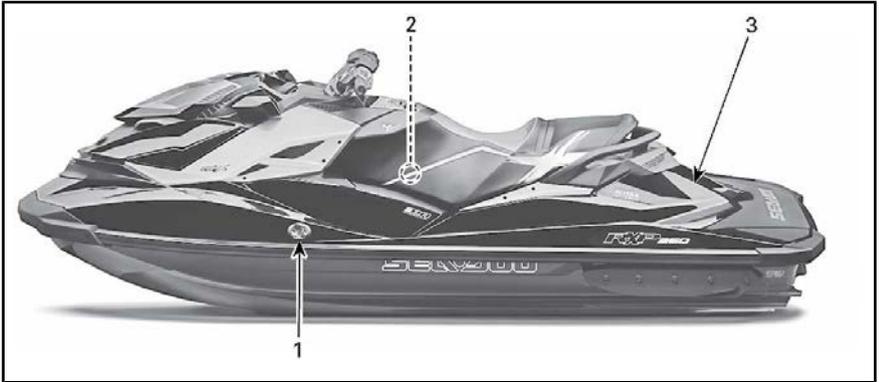
 警告
重傷や死亡事故を回避するための注意事項 <ul style="list-style-type: none"> エンジン を OFF にしてから乗ってください。• 推進システムおよびインテークグレートに近づかないでください。 乗るときの注意事項 • 1人ずつ乗ってください。• 体を船体の中心に置いて、バランスを保ってください。 ボーディングステップ (装備されている場合) を、陸に上げているPWCの牽引、曳航、飛び込みや搭乗に利用したり、ステップの本来の目的以外に使用しないでください。 219904576A

ラベル 17

通知
塩水または汚れた水で使った後は毎回真水でエキゾーストシステムを洗浄 (1.5から2分間) することかとても重要です。

ラベル 18

適合ラベル



適合ラベルの位置



ラベル 1 - 排出ガス制御ラベル

このボートは、証明の日に有効な以下の米国沿岸警備隊安全基準への適合は要求されません:

- 燃料システム
- 安全な積載
- 積載能力情報の表示
- 浮揚
- 強制換気

米国沿岸警備隊による免除付与の認可(CGB 88-001)。
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
 565 DE LA MONTAGNE STREET VALCOURT, QUEBEC CANADA, JOE ZLO

カナダ製

ラベル 3 : 代表的な例

排出コントロール情報
 このエンジンは、無鉛ガソリンでの動作と、
 米国環境保護庁およびカリフォルニア州の
 マリンSI型エンジンに対する排出ガスE V A P規制への
 適合が保証されています。

エンジンファミリー	FAMILLE DE MOTEUR
FEL	LIMITE DES ÉMISSIONS DE LA FAMILLE
エンジン排気量	CYLINDRÉE
排気ガス制御システム	SYSTÈME DE CONTRÔLE DES ÉMISSIONS
電源	PUISSANCE

RENSEIGNEMENTS SUR LE DISPOSITIF ANTIPOLLUTION
 CE MOTEUR EST CERTIFIÉ POUR FONCTIONNER À L'ESSENCE SANS PLOMB ET IL RÉPOND AUX NORMES [] DE L'EPA DES E.-U. & RÉGLEMENTATIONS CALIFORNIENNES POUR LES MOTEURS MARINS À ALLUMAGE COMMANDE.

メンテナンスの仕様に關しては「オペレータースカイド」を参照してください。
 VOIR GUIDE DU CONDUCTEUR POUR LES SPÉCIFICATIONS D'ENTRETIEN
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
 219904642

ラベル 2 - カナダと米国向けの全モデルが該当する。カナダと米国以外の地域においては、認定された当社モデルと等しいモデルが該当する。米国環境保護庁基準

乗船前の点検

ウォータークラフトの「12ヶ月安全点検」を受けていただくことをお勧めします。詳細については最寄りのディーラーまでご連絡ください。可能な限り、認定BRPディーラーでシーズン前点検を受けていただくようお願いいたします。認定BRPディーラーで定期的に保守を受けていただければ、安全に関するサービスキャンペーンなどをいち早くお伝えすることができます。安全に関するサービスキャンペーンのお知らせが届いた場合は、できるだけ早く認定BRPディーラーにお問い合わせいただくようお願いいたします。

警告

乗船する前に必ず乗船前点検を実施します。乗船前点検は、不具合や問題点の発見に役立ちます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

警告

別段の規定がない限りは、次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ずテザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。

注: エンジンを始動して発進にする前に、ウォータークラフトの後部を縦方向に揺さぶって、推進システムとリバースシステム付近に蓄積された砂を振り落としてください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
船体 (ハル)	船体、ライドプレートおよびウォーターインレットグレートの損傷の点検	
ジェットポンプウォーターインターク	点検/清掃。	
ドレンプラグ	締める	
燃料タンク	燃料を補給してください。	
エンジンコンパートメント	目に見える燃料漏れやガソリンの蒸気の匂いを点検。	
エンジンオイルレベル	点検/補充。	
エンジン冷却液レベル	点検/補充。	
ステアリングシステム	作動を点検	

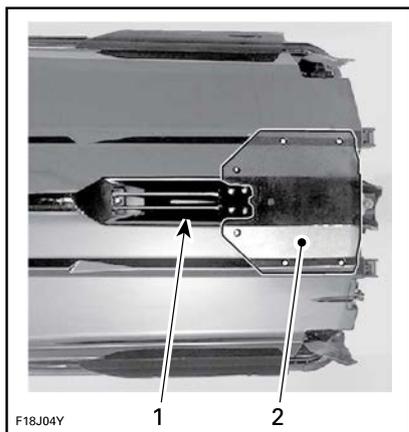
項目	作業内容	✓
iTCレバー	作動を点検（レバーが支障なく動くか確認するために、押したり放したりしてみる。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑の点検を行います）	
iBRレバー	作動を点検（レバーが支障なく動くか確認するために、押したり放したりしてみる。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑の点検を行います）	
フロントストレージコンパートメントカバー、ボーディングプラットフォームやシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確認	
内蔵タイプ脱着式ストレージビン	ウォータークラフトへの取り付けを確認して、正しく閉じてラッチをかける。	
エンジンのスタート/ストップボタン(START/STOP)	作動を点検	
エンジンカットオフスイッチおよびモニタリングシステムブザー	作動を点検	
バッテリーの状態と接続部	月1度	
犠牲陽極	月1度の点検（塩水で使用の場合は頻度を高くする）および必要に応じての交換	

船体 (ハル)

船体にひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

ジェットポンプウォーターインテーク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。



代表的な例 — これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



代表的な例 - ビルジドレンプラグの位置

1. ドレンプラグ
2. 締める
3. 緩める

警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

警告

給油の手順セクションの指示は厳密に守ってください。

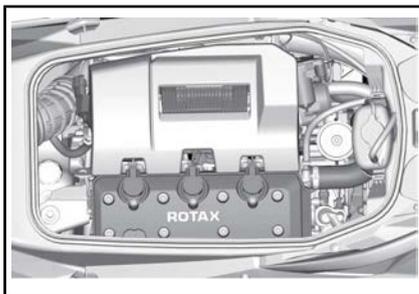
エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

警告

漏れがあったりガソリンの臭いが感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンコンパートメントにアクセスするには、シートを開けます。



エンジンコンパートメント、シートを取り外した状態

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内であることを確かめてください。

エンジンクーラント

冷却液レベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。



注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

ステアリングシステム

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずで、ジェットポンプノズルが軸を中心にスムーズに動き、ハンドルバーの操作と同じ向きに動くことを確かめてください（例えば、ハンドルバーを左に回転させると、ノズルの開口はウォータークラフトの左側を指すはずで）。



警告
エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

スロットルレバー

電子的スロットルコントロール(ETC)レバーが引っこかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。



警告
スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー

iBRレバーが引っこかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。



警告
iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ストレージコンパートメント、グローブボックスとシート

全ての必要な安全および救命装置と追加の積荷が、ストレージコンパートメントに適切に保管されていることを確認します。

フロントカバー、グローブボックス、およびシートが閉じられてラッチがかかっていることを確認します。



警告
シート、グローブボックス、およびフロントストレージコンパートメントのカバーにしっかりラッチがかかっていることを確認します。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンの[スタート/ストップ]ボタン

エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けずに一度だけスタートボタンを押します。

エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを取り付けます。

[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを停止させます。

注: エンジンを始動するには、[スタート/ストップ]ボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを取り付けなければなりません。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外して停止させます。

警告

テザーコードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちにテザーコードを交換してください。エンジンカットオフスイッチからテザーコードキャップを取り外したり、[スタート/ストップ]ボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを水に浮かべた後に実施するべきこと

ウォータークラフトを水に浮かべたら、出発する前に以下のテーブルの項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
インフォメーションセンター	作動を点検	
インテリジェントブレーキおよびリバース(iBR)	作動を点検	
可変トリムシステム(VTS) (該当する場合)	作動を点検	

インフォメーションセンター (ゲージ)

- [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを取り付けます。
- インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返す、全て

の表示が点灯することを確認します。

警告

網コードのクリップを必ず使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。

iBRシステム

注記 iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きません。

- ウォータークラフトをドックに固定している係留設備を取り外してください。
- エンジンを始動させ、ウォータークラフトが動かないことを確認します。
- 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、ウォータークラフトはゆっくりと後進するはずではありません。
- iBRレバーを放すと、後退スラスト（推進力）はなくなるはずですが。

警告

ウォータークラフトで航行する前に、必ずiBRシステムが適切に作動することを確認してください。

可変トリムシステム(VTS)

エンジンを前進ポジションで動作させ、VTSTMシステムを使用して、ジェットポンプノズルを上下に動かしてVTSの作動を確認してください。インフォメーションセンターのVTSポジションインジケータの動きを確認してください。

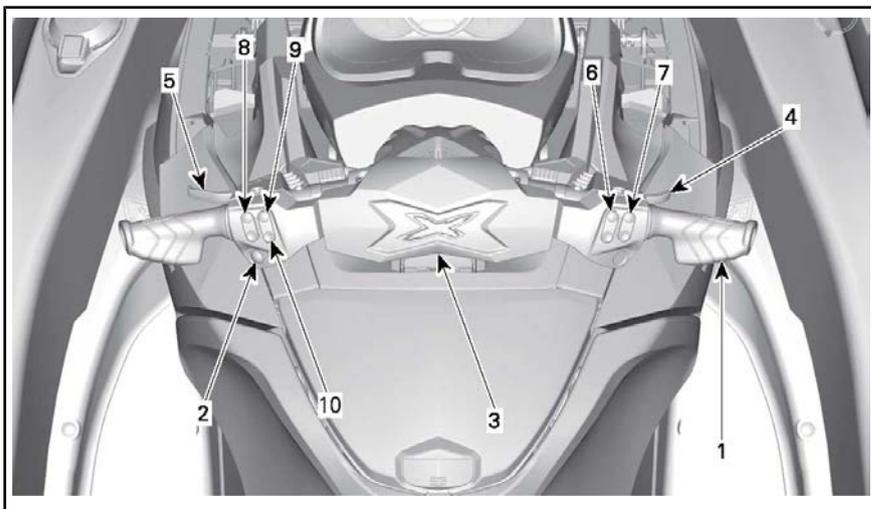
VTSの[上] / [下]ボタンをダブルクリックして、VTSプリセットトリムポジションもテストします（対応モデルの場合）。

詳細な説明は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

ウォータークラフトについて の情報

コントロール

注:一部の船体の警告ラベルは図に表示されていません。船体の警告ラベルの情報については、ウォータークラフトの警告ラベルのサブセクションをご参照ください。



代表例

注:このセクションで説明するコントロール、表示、機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

1) ハンドル

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムには近づかないでください。

後進中は、ステアリングの方向が逆になります。後進中にハンドルバーを右に回すと、ウォータークラフトは左へ旋回します。

2) エンジンの[スタート/ストップ(START/STOP)]ボタン

エンジンの[スタート/ストップ(START/STOP)]ボタンは左手のハンドルバーにあります。エンジンの始動、停止と共に電子システムの起動にも使用されます。



代表例

1. [スタート/ストップ(START/STOP)]ボタン

電子システムの起動

エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けずに、一度だけ[スタート/ストップ]ボタンを押します。

これで電子システムに電源が入ります。インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、数秒後には表示は空白になります。

[スタート/ストップ]ボタンを押してから、約3分の間、電子システムの電源は入ったままになります。

注: テザーコードを取り付けないで[スタート/ストップ]ボタンを押し続けている間、インフォメーションセンターの表示も続きます。

エンジンの始動と停止

詳細な説明は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

3) エンジンカットオフスイッチ

エンジンを始動するには、テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかりと装着することが必要です。

警告

網コードのクリップは必ずオペレーターの救命胴衣 (PFD) または手首 (リストストラップが必要) に取り付けてください。



代表例

1. エンジンカットオフスイッチのテザーコードキャップ
2. オペレーターの救命胴衣(PFD)につなげたテザーコードのクリップ

エンジンを止めるには、テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

警告

エンジンを停止すると、ブレーキ機能やウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ずテザーコードを外してください。

ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム(RF D.E.S.S.)

テザーコードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路D.E.S.S.キーが組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられたテザーコードキャップのキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加のテザーコードを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

同一のウォータークラフトに対して、合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

RF D.E.S.S.キーの認識

短いブザー音が2回鳴って、システムはエンジンを始動できる状態になったことを知らせます。それ以外の場合は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

RF D.E.S.S.キータイプ

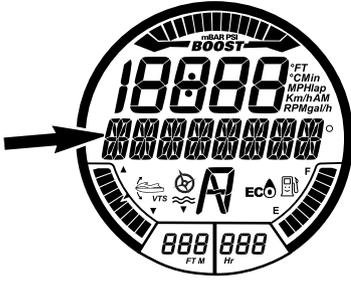
2種類のキーが使用できます。

- ノーマルキー
- ラーニングキー(Learning key)

キーのタイプを簡単に見分けられるように、テザーコードのフロートは色が異なります。

キーのタイプ	フロートの色
ノーマル	黄色または黒
ラーニング	緑

インフォメーションセンターに、使用したキーのタイプが表示されます。



キータイプ認識メッセージ

ノーマルキー (NORMAL KEY) または
ラーニングキー (LEARNING KEY)

SEA-DOOラーニングキーはウォータークラフトの速度やエンジンのトルクを制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

ラーニングモードでも、ウォータークラフトの最高速度を設定できます。

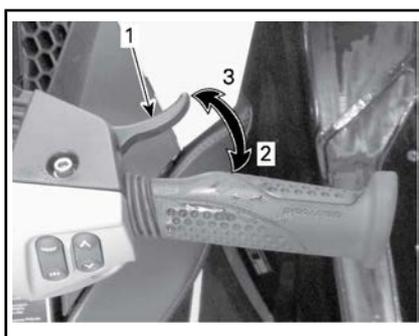
詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

4) スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるか、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



代表例

1. スロットルレバー
2. 加速時
3. 減速時

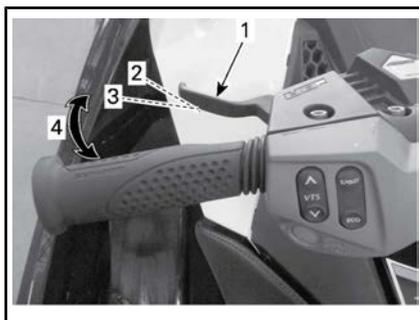
スロットルレバーにはばねが付いていて、押していないと静止位置（アイドルリング）に戻ります。

5) iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース) レバー

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- リバース
- ニュートラル
- ブレーキ

注: iBR機能を有効にするには、最低で25%のレバーの遊びが必要です。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーの静止位置
3. iBR機能を有効にするには25%のストロークが必要
4. 動作範囲

14 km/h未満の速度では、iBRレバーを引くとリバースに入ります。

注: 水流が14 km/h以上の場合、リバースの基準速度を超えているため、リバースにすることはできません。

14 km/hを超える速度では、iBRレバーを引くとリバースに入ります。

ブレーキまたはリバース操作の後にiBRレバーを放すと、ニュートラルになります。

警告

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

注: iBRシステムをトリムすることで、ニュートラルの位置を微調整できます。

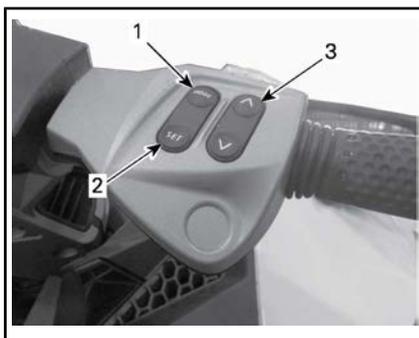
詳細な説明は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

6) [モード(MODE)]/[セット(SET)]ボタン

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。

[モード(MODE)]ボタンを押すと、インフォメーションセンターで使用できる様々な機能をスクロールできます。

[セット(SET)]ボタンを押して、希望する機能を選択するか、機能のサブメニューをナビゲートし、あるいは修正した設定を保存します。



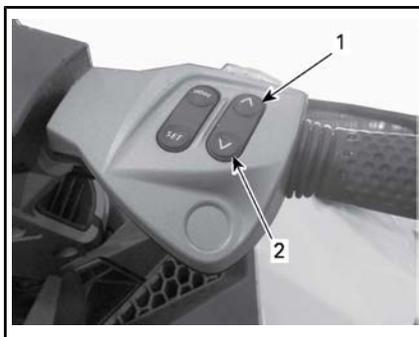
代表例

1. MODE (モード)
2. SET (セット)
3. [上]/[下]ボタン

詳細な説明は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

7) [上]/[下]ボタン

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。



代表例

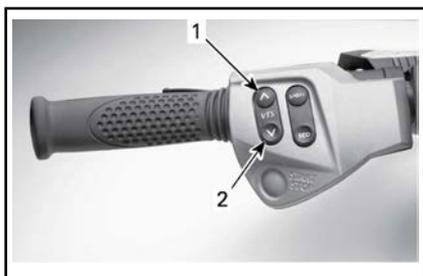
1. UP
2. DOWN

[上]/[下]ボタンを使用して、インフォメーションセンターで次のような設定の選択や変更を行うことができます：

- ゲージ機能
- iBRニュートラルの調節。

8) VTSボタン (可変トリムシステム)

VTSボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表例 - VTS コントロールボタン

1. 船首アップ
2. 船首ダウン

このモデルのウォータークラフトには、プログラム可能な高性能のVTSが装備されています。

ジェットノズルの垂直ポジションを調整して、ウォータークラフトのピッチトリムを調整します。

VTSは、希望する姿勢あるいは2つのプリセットされたトリムポジションのどちらかに電子的にトリムできます。

VTSコントロールボタン（[上]または[下]）を押して、ウォータークラフトのライディング姿勢を調整します。

詳細は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

9) [スポーツ]ボタン

[スポーツ]ボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表例

1. [SPORT] ボタン

スポーツモードを有効または無効にするために使用します。

詳細は、*動作モード*のサブセクションを参照してください。

10) [ECO]ボタン

[ECO]ボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表例

1. [ECO]ボタン

ECOモードを有効または無効にするために使用します。

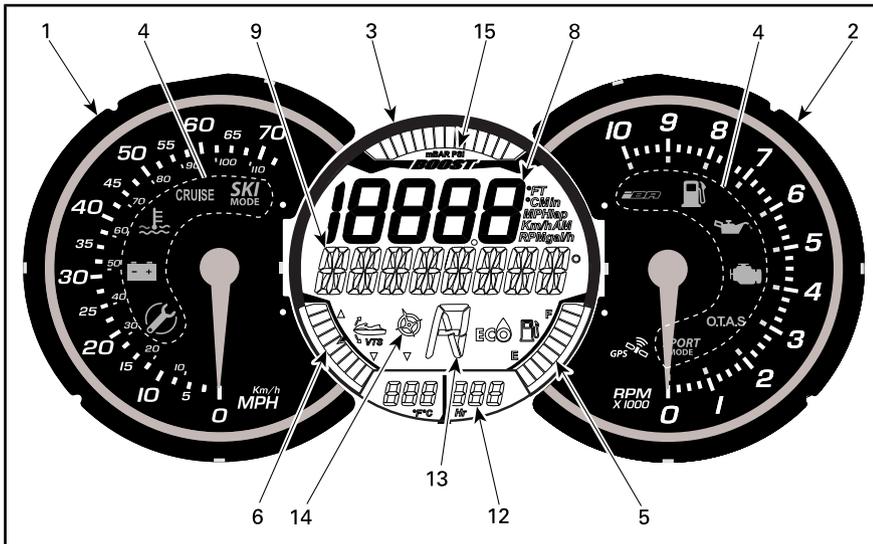
詳細は、*動作モード*のサブセクションを参照してください。

インフォメーションセンター（ゲージ）



運転中はウォータークラフトを制御できなくなる可能性があるため表示を調整しないでください。

インフォメーションセンターの詳細



1) スピードメーター

インフォメーションセンターの左手にあるスピードメーターは、ウォータークラフトの速度を1時間あたりの航行マイル (MPH) およびキロメートル (km/h) でアナログ表示します。

速度表示は、インフォメーションセンターに組み込まれたGPS (グローバルポジショニングシステム) に基づいています。

何らかの理由でGPS信号が失われると、デフォルトモードになり、他のシステムから受信した情報で算出した速度がウォータークラフトの推定速度になります。

2) タコメーター

タコメーターは、エンジンの1分間あたりの回転数 (RPM) をアナログ表示します。表示されている数字を1000倍すると、実際のエンジンの回転数になります。

3) 多機能ゲージ

インフォメーションセンターの中央にある多機能ゲージは、同時に異なる個別表示が可能です。

デジタル画面のインジケータの数値表示および多機能ディスプレイは、それぞれのセクションで説明しているように、様々なインジケータの表示、操作モードの選択や設定の変更などに使用されます。

多機能ゲージの特徴

	RXP-X
燃料レベル表示	X
時間メーター	X
水深の表示	-
ECOモードインジケーター	X
VTSポジション表示	X
コンパス	X
ブーストゲージ	X

X = X は標準機能を示します
 - = Sea-Doo ディーラーにご相談ください。

4) インジケータライト

インジケータライト (パイロットランプ) は、選択した機能やシステムの異常などを知らせてくれます。

インジケータライトに対応して、多機能ディスプレイにスクロールするメッセージが表示されます。

通常時のパイロットランプの情報は、次のテーブルを参照してください。異常時のパイロットランプの詳細はモニタリングシステムを参照してください。

パイロットランプ (オン)	メッセージ表示	説明
	MAINTENANCE REMINDER (メンテナンス時期の通知)	メンテナンスが必要。[メンテナンスが必要]インジケーターが点灯した場合は、認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
	LOW-FUEL (燃料残量が少ない)	燃料残量少、タンク容量の約25%、14 L または燃料レベルセンサーの接続外れ。
	No message (メッセージなし)	このモデルでは無効な機能です。
	No message (メッセージなし)	このモデルでは無効な機能です。

パイロットランプ (オン)	メッセージ表示	説明
	Scrolling SPORT MODE messages (スクロールするスポーツモードメッセージ)	スポーツモード有効。動作モードのサブセクションを参照してください。

5) 燃料レベル表示

多機能ディスプレイの下部右手にあるバーグラフは、走行中の燃料タンクの燃料の量を継続的に表示します。



燃料タンクが満杯の場合、インジケータの8つセグメント (四角の点) 全部が点灯します。トップのセグメントは使用されません。

燃料残量が少ない (FUEL-LOW) 警告

燃料残量表示のセグメントが2つしか表示されない場合 (残量が燃料タンク容量の約25%または14 Lの場合) 起動します。

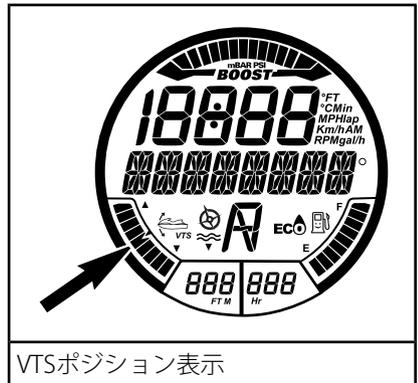
燃料残量が少ない (FUEL-LOW) 警告	
燃料ゲージの最後の2セグメント	点滅
燃料タンクの記号(LCD)	

燃料残量が少ない (FUEL-LOW) 警告	
音による警告 (1回の長いブザー音)	定期的
スクロールする LOW FUEL WARNING のメッセージ	

6) VTS ポジション

デジタル画面の下部左手にあるVTSポジションは、ウォータークラフトの走行姿勢を示します。

バーグラフタイプのインジケータの単一セグメントが点灯して、ウォータークラフトの船首の相対的姿勢を示します。



VTSの使用に関する詳細は、使用上の諸注意を参照してください。

7) iS ポジション

このモデルでは利用できません。

8) 数値表示

数値表示は、多機能ディスプレイの表示機能を使用してオペレータが選択した様々な表示を提供するのに使用されます (DISPLAY)。



数値表示

使用できる表示形態は、ウォータークラフトのモデルや取り付けられているオプションに依存します。

数値表示で使用可能なインジケーター	RXP-X
ウォータークラフト速度	デフォルトで表示
エンジン回転数	X
エンジン温度	X
湖水温度	N.A.
時計	X
ラーニングキー(Learning key)の設定	X
クルーズ速度(CRUISE SPEED)の設定	-
低速(SLOW SPEED MODE)モードの設定	-
VTSプリセット	X
VTS 設定 (ゲージによる)	N.A.
スキーモード(SKI MODE)設定	N.A.

数値表示で使用可能なインジケーター	RXP-X
燃料消費 (瞬間および平均)	X
燃料残量 (空になるまでに可能な走行距離および時間)	X
ラップタイマー	X
最高速度/RPM 平均速度/RPM	X
高度	N.A.
X = X は標準機能を示します -= Sea-Doo ディーラーにご相談ください。 N.A. = 利用不可	

インフォメーションセンターに電源を入れたときは、数値表示は前回選択していた表示を示します。

9) 多機能ディスプレイ

多機能ディスプレイを使用して、次を行えます：

- 電源投入時のようこそメッセージの表示 (WELCOME)。
- キー認識メッセージの表示 (KEY)。
- オペレーターの選択による様々な表示の提供。
- 様々な機能および動作モードの起動および設定。
- 機能の起動やシステムの異常に関するスクロールするメッセージの表示。
- 故障コードの表示。

注: 多機能ディスプレイのデフォルトでの表示は、コンパスによる方向表示です。

10) 測深機の表示

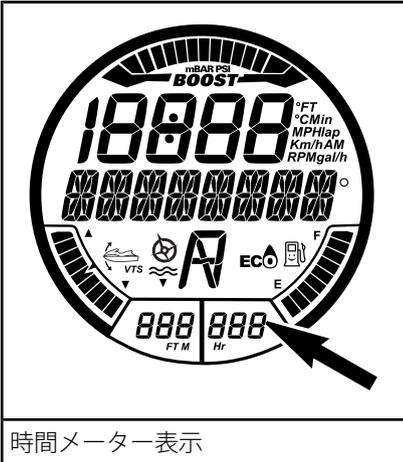
このモデルでは利用できません。

11) 水温計

このモデルでは利用できません。

12) 時間メーター表示 (HR)

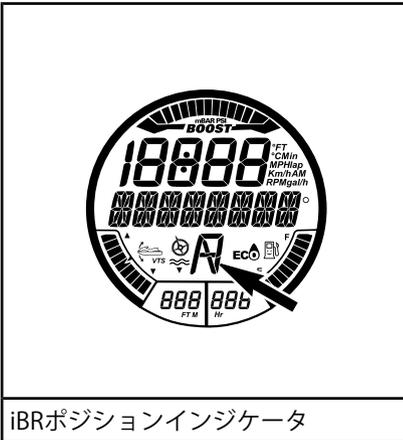
累積エンジン可動時間を継続的に表示します。



13) iBR ポジション

iBRゲートのポジションを表示します。

- N (ニュートラル)
- F (フォワード、前進)
- R (リバース、後進)。



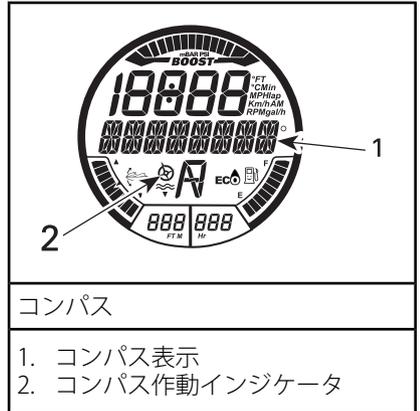
14) コンパス

インフォメーションセンターに組み込まれたGPSが多機能ディスプレイに表示します。

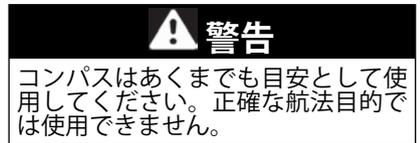
ウォータークラフトが航行しているときは、デフォルトとして多機能ディスプレイに、ウォータークラフトが航行している方位角と共に、方位点や中間方位点が表示されます。

表示するコンパス表示に関して、GPSはナビゲーション衛星と良好なリンクを保っていないければなりません。

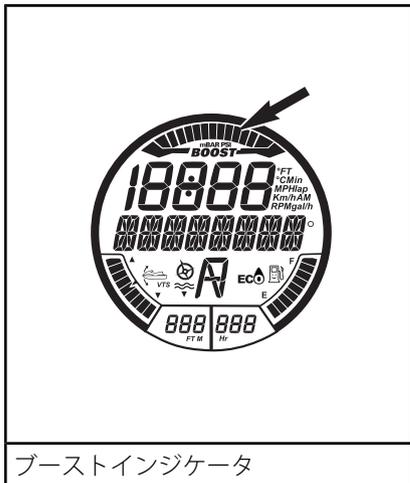
これは、デジタル画面に[コンパス (COMPASS)]のアクティブな表示があることで確認できます。



注: コンパスを表示できるのは、5 km/h以上の場合だけです。



15) ブーストゲージ



ブーストインジケータ

ブーストゲージはスーパーチャージャーによって算出されるエンジンの吸気圧を表示します。

多機能ディスプレイの操作

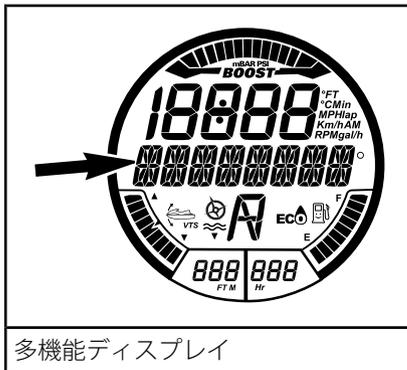
電装システムに電源が入り、クラスタがセルフテスト機能を完了すると、数秒の間、SEA-DOOへようこそ (WELCOME ABOARD SEA-DOO) というスクロールメッセージが表示されます。ウェルカムメッセージを表示した後は、ウォータークラフトを操作するまで何も表示されません。

ウォータークラフトが作動している際は、多機能ディスプレイはコンパスの方向、またはモニタリングシステムによって出力されるスクローリングメッセージを表示します。

多機能ディスプレイは、数値表示の表示、システムの操作モード、設定、アクティブなシステム故障コードやラップタイマーなどを変更できる、様々な機能を選択するメニューの表示にも使用されます。

警告

様々な数値表示や動作のシステムモードの選択、あるいは設定を変更するのは、ウォータークラフトが停止しているときだけに限ってください。周囲に対する注意力を妨げるので、ウォータークラフトがある程度の速度で動作している間にこれらの機能を選択することは推奨できません。



多機能ディスプレイ

注: 測定の単位や言語の変更方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

機能の選択

一定の速度で動作している場合、多機能ディスプレイは通常はコンパスの方向やウォータークラフトが航行している方位角を示します。

多機能ディスプレイで使用できる様々な機能を選択するには、次の中から使用したい機能が表示されるまで [MODE] ボタンを繰り返して押します。

- LAP TIME (ラップタイム)
- FUEL CONSUMPTION (燃料消費)
- VTS MODE (VTSモード)
- DISPLAY (表示)
- FAULT CODES (故障コード)
- KEY MODE (キーモード)
- SETTINGS (設定)

次に [SET] ボタンを押して、その機能に入ります。

注: 故障コード機能は、故障がある場合にだけ使用できます。設定機能は、

エンジンが止まっている場合にだけ使用できます。キーモードは、ノーマルキーでのみ使用できます。

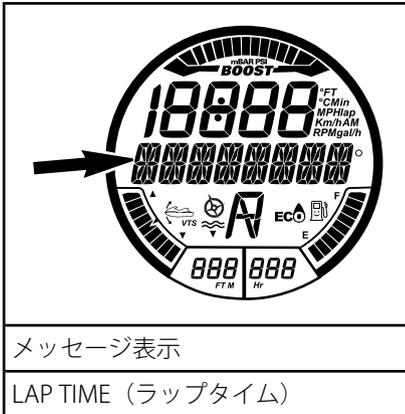
機能の解説

ラップタイマー

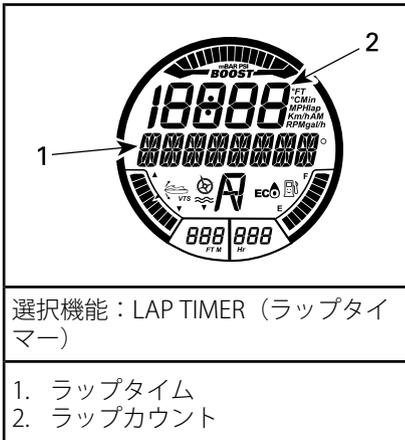
ラップタイマーを使用すると、最高で50の個別のラップタイムを記録できます。

ラップタイマーを起動して、使用するには、以下を実行します：

1. 多機能ディスプレイにLAP TIME (ラップタイム) が表示されるまで、[MODE] ボタンを繰り返し押しします。



2. [SET] ボタンを押して機能に入ると、ラップタイマーが起動され、表示されます。



3. タイマーを始動させるには、[SET] ボタンを押します。

注：[SET] ボタンを押すと、すぐにタイマーが始動します。

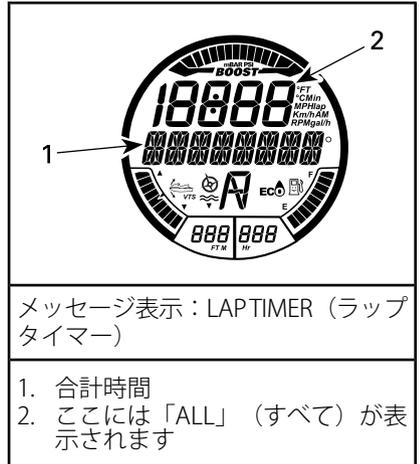
4. それぞれのラップタイムを記録するには、各ラップの開始時点で [SET] ボタンを押します。

注：ラップタイムが記録され、数値表示のラップカウンターが記録したラップの数をカウントし、タイマーは動き続けます。

5. 最後のラップを保存してタイマーを止めるには、[MODE] ボタンを押します。

それぞれのラップタイムを表示するには、[上] または [下] 矢印ボタンを使います。ラップカウンターが、どのラップを表示しているかを示します。

記録したすべてのラップの累積ラップタイムを表示するには、ラップカウンターに [すべて (ALL)] が表示されるまで [上] または [下] 矢印ボタンを使います。



ラップタイマーとラップカウンターをリセットするには、タイマーとカウンターが0 (ゼロ) にリセットされるまで [SET] ボタンを押し続けます。

燃料消費

燃料消費 (FUEL CONSUMPTION) 機能は、ウォータークラフトの燃料消費を4種類の方法で表示します。

- 1時間当たりの燃料流量 (gal/h または l/h)
- 1時間当たりの平均燃料流量 (gal/h または l/h)
- 残量での走行可能距離 (マイルまたはキロメートル) (Mi/Km)
- 残量での走行可能時間 (時間または分) (h/min)

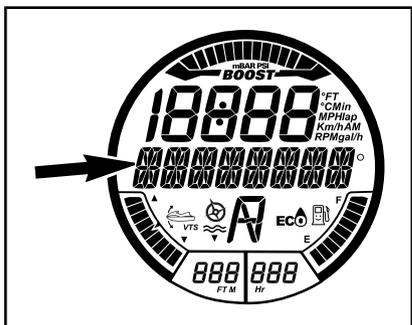
燃料消費機能は、いつでも有効ではありません。

燃料消費機能が有効になるのは、数値表示で選択した場合だけです。

多機能ゲージで燃料低下表示がオンになると、表示が選択されている場合、「空になるまでに可能な走行時間」および「空になるまでに可能な走行距離」の機能は「0」(ゼロ)を表示します。

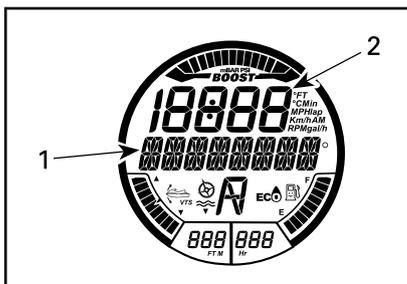
ウォータークラフトの燃料消費を表示するには、以下を実行します：

1. 多機能ディスプレイに[燃料消費 (FUEL CONSUMPTION)]が表示されるまで、[MODE] ボタンを繰り返し押しします。



メッセージ表示
FUEL CONSUMPTION (燃料消費)

2. [上]または[下]ボタンを押して希望する燃料消費の表示モードを切り替えます。



燃料消費表示モード
1. 瞬間燃料消費メッセージ
2. 燃料消費値

3. [SET] ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注:燃料消費の値が数値表示されます。
[SET] ボタンをダブルクリックして、平均燃料消費の表示をリセットします。表示はしばらくゼロ (0) を表示します。

VTSモード

VTSモード機能は、VTSを手動で設定したり、VTSプリセット (VTS PRESET) の設定を変更する場合に使用します。詳細は、使用上の諸注意のサブセクションを参照してください。

表示

表示 (DISPLAY) 機能は、数値表示の表示方法を変更する場合に使用します。数値表示の表示の変更を参照してください。

故障コード

故障コード (FAULT CODES) 機能は、有効な故障コードを表示するために使用します。モニタリングシステムのサブセクションを参照してください。

キーモード

キーモード (KEY MODE) 機能は、学習用キー (LEARNING KEY) 設定を変更する場合に使用します。詳細は、動作モードのサブセクションを参照してください。

設定

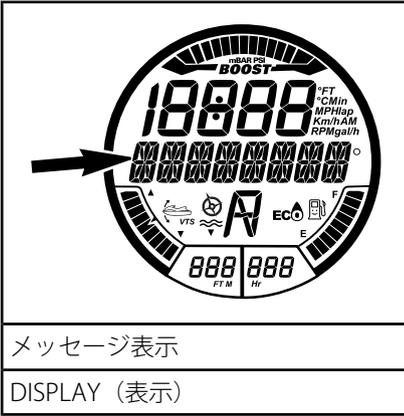
[設定 (SETTING)]機能は、以下の場合に使用します：

- 時計を設定する。多機能ゲージの設定を参照してください。
- メンテナンスのためのiBR優先機能。

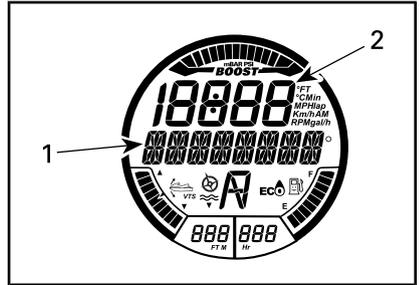
数値表示の表示の変更

数値表示で表示を変更するには、以下を実行します：

1. 多機能ディスプレイにDISPLAYが表示されるまで、右手のハンドルの[MODE]ボタンを押します。



2. [SET] ボタンを押して、DISPLAY機能に入ります。
3. 希望する表示が表示されるまで、[上]または[下]ボタンを押します。
 - RPM
 - 速度
 - エンジン温度
 - トップスピード
 - 平均スピード
 - トップ回転数
 - 平均回転数
 - 時計



数値表示の選択

1. 選択した数値表示のタイプ
2. 適用可能な値

4. [SET] ボタンを押して、希望する表示を選択、保存するか、あるいは表示機能がタイムアウトするまで待ちます。最後に表示されていた表示が自動的に保存されます。

数値表示では、以下の略称が示されます。

- FT または M
- RPM
- MPH または Km/h
- °F または °C
- AM または PM
- Gal/h または l/h.

数値表示の表示のリセット

以下の数値表示をリセットできます：

- 平均燃料消費
- 最高速度
- 平均速度
- トップ回転数
- 平均回転数

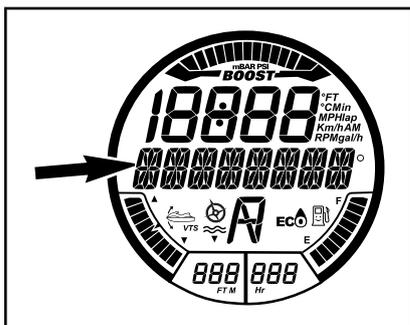
表示をリセットするには、[SET] ボタンをダブルクリックします。数値表示はしばらくゼロ (0) を表示します。

注: これらの機能が有効になるのは、多機能ディスプレイの表示として選択した場合だけです。

多機能ゲージの設定

時計の設定の変更

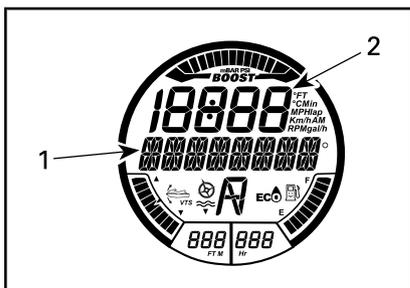
1. 多機能ディスプレイにSETTINGS (設定) が表示されるまで、[MODE] ボタンを繰り返し押します。



メッセージ表示

SETTINGS (設定)

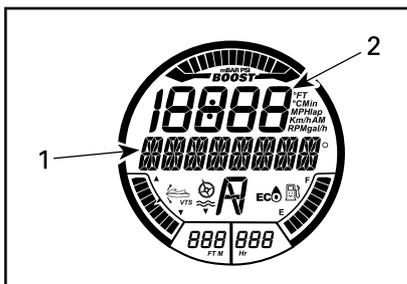
2. [CLOCK]が表示されるまで、[上]または[下]ボタンを繰り返し押しします。



選択機能 - 時計(CLOCK)

1. CLOCKメッセージ
2. 時間

3. [SET] ボタンを押して、機能に入ります。CHANGE CLOCK OFFSET というメッセージが表示されます (クロックオフセット変更)。



選択機能 - CHANGE CLOCK OFFSET
(クロックオフセット変更)

1. クロックオフセット変更メッセージ
2. 時間

4. [上]または[下]ボタンを押して、時計を正しいローカル時間に調整します。

5. [SET] ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注:時計は、GPS信号を使用して、グリニッジ標準時(GMT)を参照する正しい時刻を維持します。時計を設定する場合、時間の表示だけが変化します。

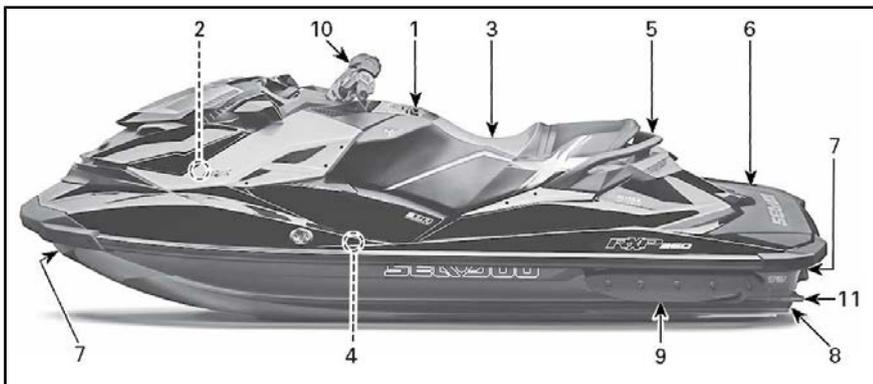
測定単位と言語の設定

多機能ゲージでは、情報をメートル法または英国式単位、および様々な言語で表示できます。

多機能ゲージでの測定単位や言語を変更する方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

装備

注: 一部の船体の警告ラベルは図に表示されていません。船体の警告ラベルの情報については、ウォータークラフトの警告ラベルのサブセクションをご参照ください。



代表的な例 - RXP-X

1) グローブボックス

身の回り品を納める小さなストレージコンパートメントです。

カバーラッチを引っ張って、グローブボックスを開きます。



代表的な例 — グローブボックス

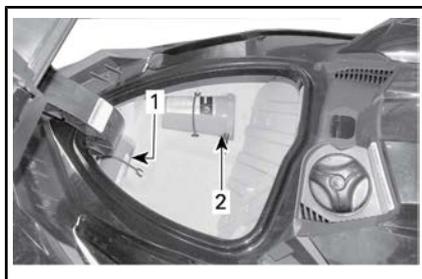
1. カバーラッチ

2) フロントストレージコンパートメント

防水性で取り外しもできる便利なエアアです。身の回り品を納めるのに適しています。

フロントストレージコンパートメントには、安全器材用に2つのホルダーがあります。1つは消火器用であり、もう1つは緊急キット用です(ただし、こ

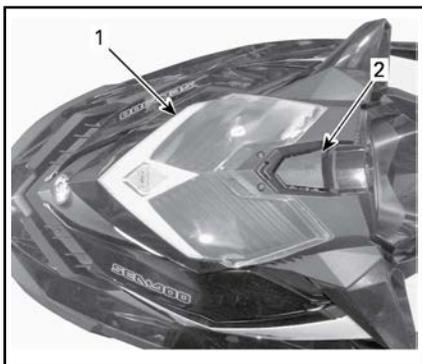
れらは備品として提供されていません)。



フロントストレージコンパートメント

1. ホルダーに固定されている消火器
2. ホルダーに固定されている緊急キット

フロントストレージコンパートメントのカバーを開けるには、ラッチレバーを上へ引き上げます。乗船時は、必ず閉じて、ラッチカバーをかけてください。



代表例

1. フロント収納スペースカバー
2. ラッチレバー

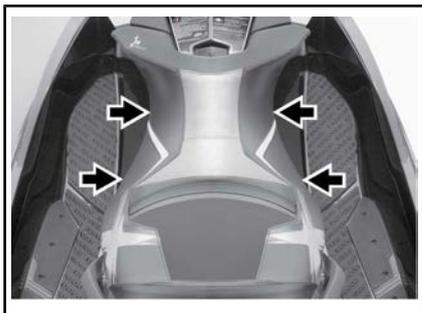
警告

緩い、重い、尖っている、または壊れやすい物を、決してストレージコンパートメントで運ばないでください。最大積載量9 kgを超えないでください。フロントストレージコンパートメントのカバーを開けたままでウォータークラフトを操作しないでください。このコンパートメントは防水ではありません。

3) シート

このモデルには、両ひざで挟めるように先が細くデザインされた、人間工学に基づくシートが装備されています。これにより、フットウェルの内側に向けて両足を接地し、上半身の疲労を軽減して、コーナリングの際に体のバランスがより保ちやすくなります。

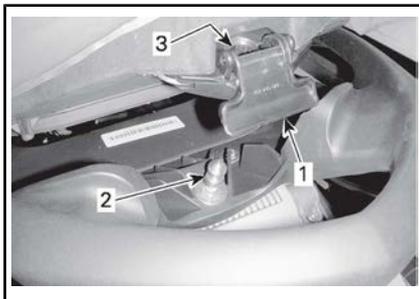
このシートは、オペレーターと同乗者のためにデザインされています。



人間工学に基づくシート

シートの取り外し

シートを取り外すには、ラッチハンドルを引き上げ、シートの後部を持ちあげます。



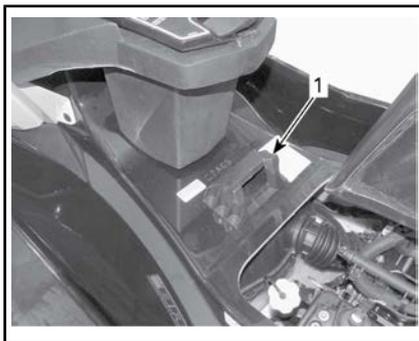
代表的な例 - シートラッチ

1. シートのラッチハンドル
2. ラッチピン
3. ピン差込穴

次に、シートを上にあげ後方に移動させて、ウォータークラフトからシートを取り外します。

シートの取り付け

シートを取り付ける場合は、シートの前部を固定具に挿入します。



1. シートの固定具を前方へ移動させます。

シートのラッチとラッチピンを揃え、シートの後部をしっかりとロックする位置までしっかりと押し込みます。

シートの後部を引き上げて、適切にラッチされていることを確認します。

注意 ピンに適切にロックされていることを確認してください。

4) フットウェル

オペレーターと同乗者は、航行中は必ず両足をフットウェルに接地してなければなりません。



1. フットウェル

このモデルでは特別にオペレーター用に角度のあるフットウェルを用意しているため、ハードなコーナリングの際に「ロックイン」が可能です。



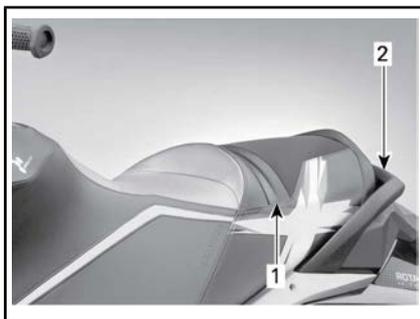
1. 角度のあるフットウェル

5) 同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の鋳造されたグラブハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。鋳造されたグラブハンドルの後ろの部分は、水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

注記 この鋳造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。



代表的な例 - 同乗者のつかみ所

1. シートストラップ
2. 鋳造されたグラブハンドル

6) ボーディングプラットフォーム

後方のデッキ部分はボーディングプラットフォームとして使えます。

ボーディングプラットフォーム近くにある足場の後部は、水上スキーヤーやチューブに乗っている人を曳航しているときに、後方を監視する人のためのフットレストとして使えます。



1. 乗降用プラットフォーム

7) フロントおよびリアのアイレット

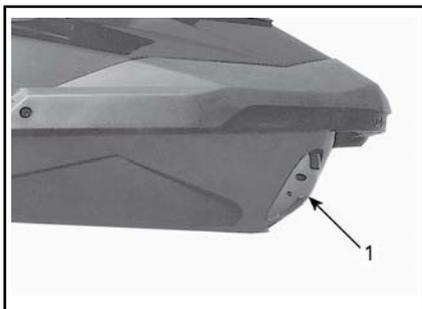
アイレットは、係留およびウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。

フロントアイレット

北米

前方にあるアイレットは、iCatch フックタイプです。iCatch システムを搭載した Sea-Doo 移動トレーラーで利用可能です。

注: 通常のトレーラーを使用する場合には、iCatchフックには特別な手順は必要ありません。



1. iCatch フック

北米以外



代表的な例 - CE モデル
1. フロントアイレット

リアアイレット



代表例
1. リアアイレット



1. リアアイレット

8) ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレンプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。



代表的な例 - ビルジドレンプラグの位置

1. ドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩める

注記 ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

9) 調整可能スポンソン

調整可能なスポンソンはウォータークラフトの対横方向の水面保持力を変えます。

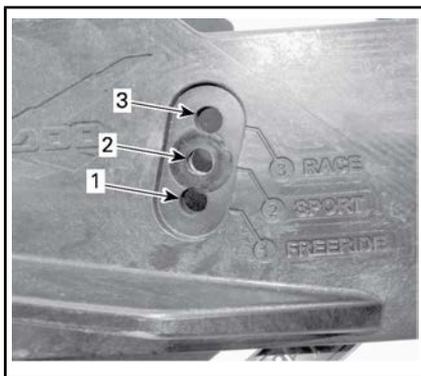


左側の図

1. 調整式スポンソン

スポンソン調整ガイドライン

スポンソンは3つの段階で高さを調整できます。



1. フリーライド
2. スポーツ (出荷時設定)
3. レース

スポンソンの調整方法

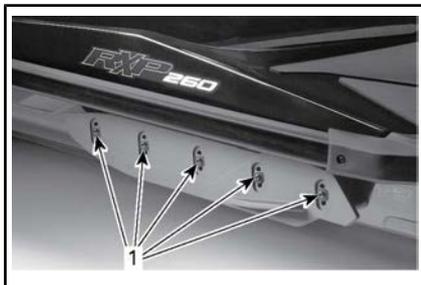
注: この調整は、Sea-Dooのディーラーによって行われることが強く推奨されます。

5つの粘着ネジを抜いて処分します。

警告

スポンソンの調整後、まず最初に必ずウォータークラフトの新しい操船特性に慣れてから本番に入ってください。

スポンソン調整ガイドライン	
レース	旋回の応答性を上げるには、対横方向の水面保持力を高めてください。同乗者を乗せて操船する場合、レース設定は推奨されません。
スポーツ (出荷時設定)	レースおよびフリーライドを組み合わせたバランスの取れた設定です。総合的な走行条件および同乗者を乗せて走行する場合に適した設定です。
フリーライド	より遊び心のある操作をするには、対横方向の水面保持力を弱めます。



1. 自己粘着ネジ

お望みの位置にスポンソンを再設置します。

新しい自己粘着ネジを取り付け、仕様通りにトルクをかけます。

警告

スポンソンが調整されるたびに、自己粘着ネジを交換して仕様通りにトルクをかける必要があります。さもないと、スポンソンが取れてしまう恐れがあり、ウォータークラフトのコントロールを失いかねません。

締め付けトルク	
スポンソンの スクリュー	18 N・m ± 2 N・m
(P/N 250 000 572) (新品のスク リューが必要)	

反対側も同じように取り付けます。

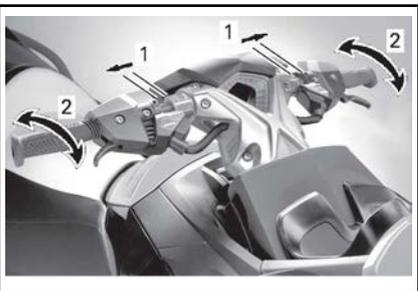
警告

両方のスポンソンを同じ高さに取り付け、調整する必要があります。スポンソンの消失または不適切な調整により、操船および安定性が影響を受け、ウォータークラフトのコントロールを失うことがあります。

10) 調整可能な人間工学的ステアリング (AES)

ハンドルバーの幅やコントロールの角度は、ハンドルバーの拡張チューブを延ばしたり、回転させて、運転者の好みに調整できます。

注: 人間工学的な調整を行うには、Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。



代表的な例 - 人間工学的調整

1. ハンドルバーの幅の調整
2. コントロールの角度の調整

11) トリムタブ

トリムタブはPWCの船体に装備され、あらゆる条件下で適切なバウの姿勢を保ちます。



1. 左側の図 - トリムタブ

慣らし運転期間

慣らし運転期間中の運転

10 時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないでください。

この期間中は、最大スロットルを 1/2 ~ 3/4 以上に開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

注記 慣らし運転期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間巡航することは有害です。

慣らし運転モード

このモデルには、使用開始時にエンジンを保護するための慣らし運転モードがプログラムされています。

始動後の最初の5時間の間は、エンジンを守るためにエンジンマネージメントはエンジンの最大速度を制限します。エンジンのパフォーマンスは、この時間内で大幅に向上します。

使用上の諸注意

警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず始業点検を実施してください。安全に関する情報およびウォータークラフトについての情報のセクションをよく読んで、iControlテクノロジーに習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

警告

ウォータークラフトへの乗船時は、エンジンをオフにして、テザーコードを取り外さなければなりません。

ドックからの乗船

ドックから乗り込むときは、ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の側へと体重を移動してウォータークラフトのバランスを取ります。

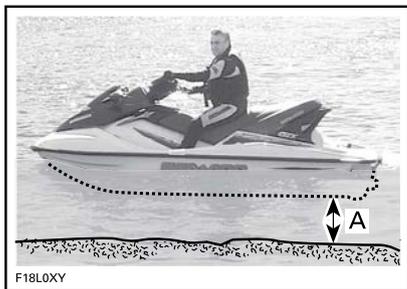
続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



水中からの乗船

船体後部の最低位置の下に少なくとも90 cmの水深があることを確認してください。

すべての同乗者が乗り込むと、水上では船体が沈むことも考慮してください。推進システムが砂、小石や岩を吸い込んでしまわないように、指定された水深を必ず保つようしてください。



- A. すべての乗員が乗り込んだ状態で、船体後部の最低位置の下に少なくとも90 cmの水深があることを確認してください。

注記 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、推進システムのコンポーネントを損傷するおそれがあります。

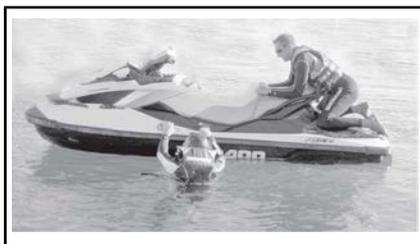
オペレーターだけの場合

片方の手を使って、シートの裏にある鑄造されたクラブハンドルを掴みま

す。もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングプラットフォームの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。

注記 ウォータークラフトに乗り込むとき、推進システムのコンポーネントに体重をかけないでください。

両手をシートの後のハンドルに載せて、ボーディングプラットフォームに上がってください。



続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。



シートストラップを持ってバランスを保ちながら、シートのいずれかの側でフットボードの上へと前進してください。



シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

エンジンの始動方法

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座ってください。
- つかみ所をしっかりと握るか、前の人の腰につかまります。
- 地元の協会等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用する。

⚠ 警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにして、テザーコードを取り外さなければなりません。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。

注記 エンジンを始動する前に、すべての乗員が乗り込んだ状態で、船体後部の最低位置の下に少なくとも90 cmの水深があることを確認してください。

い。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

1. 網コードのクリップを使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。
2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットウェルに置いてください。
3. エンジンの[スタート/ストップ]ボタンを一度押して、電子システムを起動します。
4. エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けます。
5. ビープ音が2回聞こえたら、[スタート/ストップ]ボタンを軽く押して、クランクを回しエンジンを始動させます。
6. エンジンが始動したら、エンジンの[スタート/ストップ]ボタンを直ちに放します。

警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ずテザーコードのクリップをオペレーターの救命胴衣(PFD)または手首（リストストラップが必要）につないでください。

注記 スターターの過熱を避けるため、[スタート/ストップ]ボタンは10秒以上押し続けしないでください。クランクキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。

注: テザーコードを外さないで[スタート/ストップ]ボタンを使用してエンジンを停止した場合、3分以内であれば再始動できます。それ以上時間が過ぎた場合は、テザーコードを取り外して、エンジン始動手順を最初から実行してください。

エンジンの停止方法

警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

次の2つの方法のどちらかでエンジンを停止できます:

- エンジンの[スタート/ストップ]ボタンを押すか、
- エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。

警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

ニュートラルにする方法

警告

ニュートラルポジションであっても、エンジンが動いているときはドライブシャフトやインペラーは常に回転しています。ウォータークラフトの推進システムには、決して近づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動させると、デフォルトでiBRシステムは自動的にニュートラルポジションにセットします。

ニュートラルから前進へポジションを切り替えるには、iBRレバーを叩きます。

ニュートラルからリバースへポジションを切り替えるには、iBRレバーとスロットルレバーを放します。

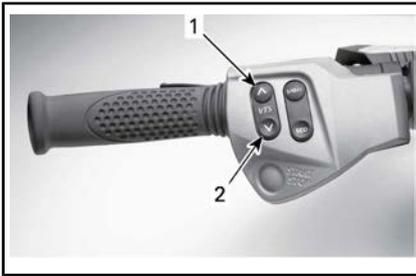
iBRのニュートラルポジションをトリムする方法

ニュートラルの場合、ウォータークラフトが前方または後方に徐行すると、iBRシステムがトリムされます。

注: ニュートラルの状態ウォータークラフトが動くのは、風や水流によります。

ウォータークラフトが前方に動いた場合、VTS DOWNボタンを押して放します。

ウォータークラフトが後方に動いた場合、VTS UPボタンを押して放します。



代表例 - VTSコントロールボタン

1. 船首アップ
2. 船首ダウン

注: ニュートラルポジションが適切に調節されてウォータークラフトの動きが止まるまで、VTS UP/DOWNボタンを繰り返し押します。

前進にする方法

前進航行はスロットルレバーを押すだけで始動できます。



代表的な例 - 前進ギアへのシフト

1. スロットルレバー

リバースの使用方法

リバースに入れられるのは、速度がアイドル速度以上で、前進基準速度14 km/h以下の場合だけです。

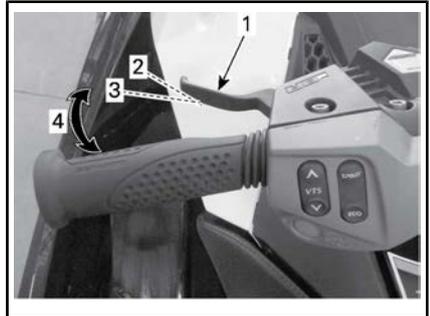


警告

水流が14 km/h以上の場合、リバースの基準速度を超えているため、リバースにすることはできません。

リバースポジションにするには、左手のハンドルレバーのiBRレバーを少なく

ともレバーの遊びの25%は引っ張らなくてはなりません。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーのリリース位置
3. 約25%の位置
4. 動作範囲

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

iBRレバーとスロットルレバーの両方を同時に調節することで、後退スラストをより正確に制御できます。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注: iBRレバーのポジションを変更するたびに、エンジンの出力はアイドルングへ減少します。

iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。

iBRレバーを放した後、後方への動きを止めるには、十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。



警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。

警告

リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷（左）へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷（右）へ切ります。



F18J08Z

代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

注意 リバースでのステアリングの方向は前進の場合とは反対になります。後退時にスターン（船尾）を左舷（左）に操縦するには、ハンドルバーを右舷（右）へ回します。スターン（船尾）を右舷（右）に操縦するには、ハンドルバーを左舷（左）へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域でリバースの操作を練習してください。

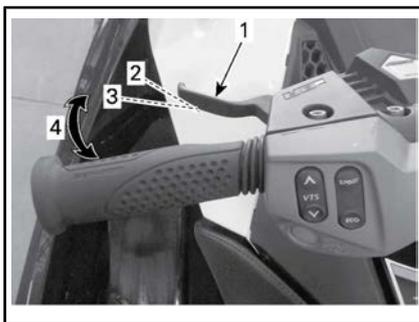
ギヤの入れ方とブレーキの使用 方法

警告

- ブレーキを使うには、エンジンが動いていなければなりません。
- ブレーキを使用できるのは前進中だけであり、後方への動きには効果がありません。
- ブレーキでは、PWCが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、基準速度の14 km/h以上で前進している場合にだけ有効です。

左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。



代表的な例 - iBRレバー

1. iBRレバー
2. レバーのリリース位置
3. 約25%の位置
4. 動作範囲

警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げて、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令に優先し、エンジンのスロットルの制御はiBRレバーのポジションに依存するようになります。こうして、iBRレバーだけを使用して、ブレーキを調整できます。

ウォータークラフトの原則は、ブレーキ力に比例します。より強い力でiBR

レバーを引くと、より強くブレーキが利きます。

注: iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

⚠️ 注意 ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せ、全ての同乗者は必ず、つかみ所、または前に乗っている人の腰をしっかり握っていないてはなりません。

⚠️ 警告
初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

ウォータークラフトの速度を14 km/hより低くすると、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないで、後方への動きが始まります。

⚠️ 注意 ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向があります。航行する方向に障害物や水遊びをしている人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めます。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

⚠️ 警告
ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、

あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

⚠️ 警告

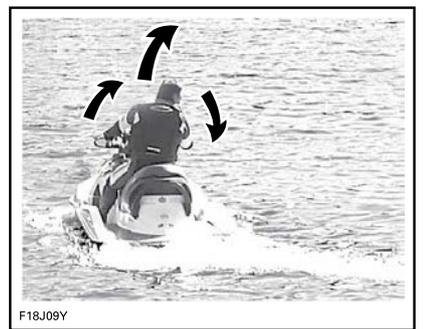
- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

旋回中のブレーキ

方向制御を失わずに旋回するには、スロットルを利かせなければなりません。ただし、前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。PWCと航跡が交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

⚠️ 注意 旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し出す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

ウォータークラフトの操船方法



ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右へ回すと

ウォータークラフトが右へ旋回し、ハンドルバーを左へ回すとウォータークラフトが左へ旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

警告

ウォータークラフトの向きを変えるには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、スロットル開度、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所ですらスロットルを開けながら旋回して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

警告

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになります。より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、铸造されたグラブハンドルが前の人の腰につかまってください。速度を落とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

内燃 エンジン の運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。

注記 狭い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させるなどで吸気口の開口が水面下にあると、水がビルジにしみ込み、エンジン内部の重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている保証のセクションを参照してください。

O.T.A.S.TMシステム

(オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S. (オフスロットルアシストステアリング) システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。

旋回を始めてから、運転者がスロットルを放してアイドリングにすると、O.T.A.S.システムが電子的に起動し、エンジンの回転数が少し上がって旋回を完了できます。

ハンドルバーがセンターポジションに戻ると、スロットルもアイドリングに戻ります。

最初の操船の際に、この機能に慣れておくことをお奨めします。

可変トリムシステム(VTS)の使用法

可変トリムシステム (VTS)は、ジェットポンプノズルの垂直ポジションを変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポーピングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持して、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

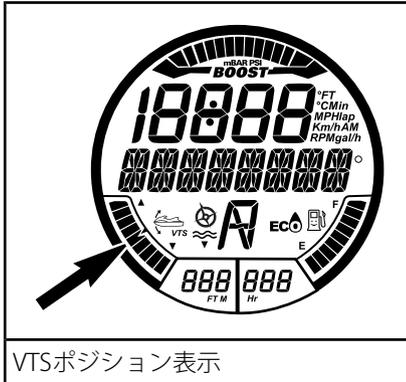
ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態ですら可変トリムシステム(VTS)を操作して、その使い方に慣れておく必要があります。一般にクルージングには中間レンジのトリムを用います。コンディションに応じた最良のトリムの判断は、経験に頼るほかにありません。低速での航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし運転期間中は、トリムの調整とその効果について経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きにすると、水のジェットによってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めます。どんなウォータークラフトでも、ターンの角度と鋭さを決めるのは、そのときのスピード

とオペレーターの体の位置や動き（動作）です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ポートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

注:VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



VTSポジション表示

VTSシステムによって、ノズルのトリムポジションを手動で調整したり、2つのプリセットトリムポジションを選択したり、さらに一部のモデルではプリセットトリムポジションを記録または変更できます。

VTSのトリム方法

可能なVTSのトリム方法	RXP-X 300
VTSトリム・ボタン	X
VTSダブルクリック・トリム	X
VTSプリセット	X
多機能ゲージによるVTSトリム	N.A.

X = 標準機能を示します
 -= Sea-Doo デイラーにご相談ください。
 N.A. = 利用不可

VTSボタンによるVTSのトリム

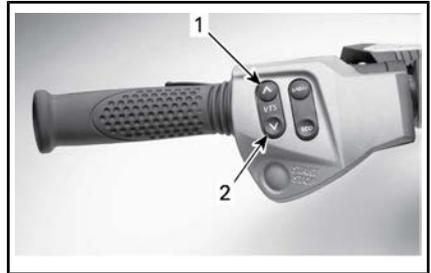
トリムポジションは5か所あります。

ウォータークラフトを前進させている場合、以下のように進めます。

1. VTSの[上](UP)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首（バウ）が次のトリムポジションまでトリム・アップします。

注: エンジンを前進で動作させないでVTSトリムポジションを押しても、表示が変わるだけです。前進ポジションになると、ノズルは選択したVTSトリムポジションに移動します。

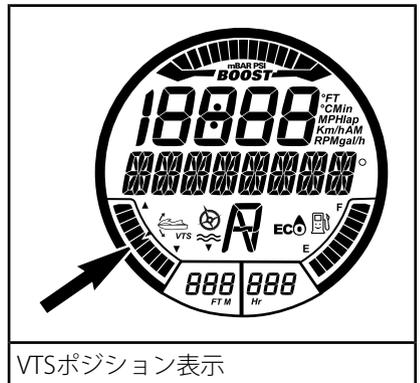
2. VTSの[下](VTS DOWN)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首（バウ）が次のトリムポジションまでトリム・ダウンします。



代表例 - VTS コントロールボタン

1. 船首アップ
2. 船首ダウン

注:VTSの[上](UP)/[下](DOWN)ボタンを押し続けると、希望するトリム姿勢でボタンを放すか、最大トリムポジション（上または下）に達するまで、ポンプのノズルが動き続けます。



VTSポジション表示

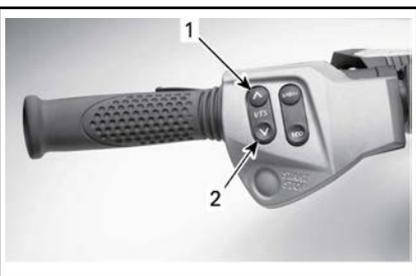
プリセットトリムポジションの使用

2つのプリセットトリムポジションを選択できます。

記録された最高のトリムポジションを選択するには、VTS[上]ボタン（バウアップ）をダブルクリックします。

記録された最低のトリムポジションを選択するには、VTS[下]ボタン（バウダウン）をダブルクリックします。

注: プリセットトリムポジションが一つしか記録されていない場合、VTSボタンの[上]または[下]のどちらかをダブルクリックします。



代表的な例 - [上]または[下]のVTSボタンをダブルクリックして、プリセットポジションを使用する

1. [上]の最高プリセットポジション
2. [下]の最低プリセットポジション

プリセットトリムポジションの記録

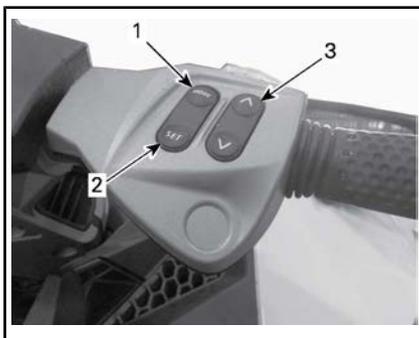
ウォータークラフトの望ましいトリム姿勢を迅速に選択できるように、2つの異なるVTSトリムポジションを記録できます。

両方のVTS[プリセット(VTS PRESET)]トリムポジションは出荷時には3に設定されていますが、オペレータが変更できます。オペレータがVTS[プリセット(VTS PRESET)]トリムポジションを変更すると、ウォータークラフトの電源がオフになっても、新しい設定がメモリに記録されたままになります。

VTSプリセットトリムポジションを記録するには：

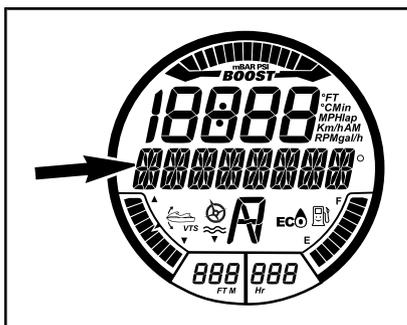
1. [スタート/ストップ]ボタンを一度押して、電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けます。

3. 右手のハンドルバーで、[VTSモード(VTS MODE)]が表示されるまで[モード (MODE)]ボタンを押します。



代表例

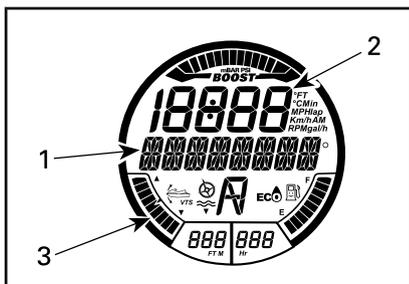
1. [モード]ボタン(MODE)
2. [セット]ボタン(SET)
3. [上]/[下]ボタン



メッセージ表示

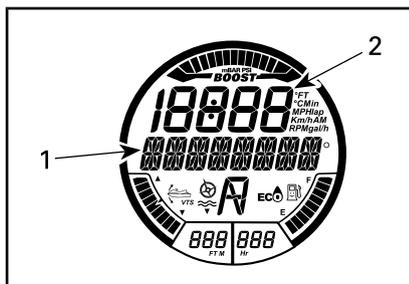
VTS MODE (VTSモード)

4. 右手のハンドルバーで、[セット (SET)]ボタンを押して[プリセット 1(PRESET 1)]を表示します。
5. VTS の [上]/[下] 矢印ボタンを押して、[プリセット 1 (PRESET 1)] VTS ポジションを変更します。[プリセット 1(PRESET 1)]の上のデジタル画面には、設定1から9までのゲージが表示されます。



選択機能 - プリセット1 (PRESET 1)

1. プリセット1 (PRESET 1)メッセージ
2. VTS設定の番号
3. 設定1のVTSポジションインジケータ (パウダウン)



選択機能 - VTS

1. VTSメッセージ
2. VTS設定の番号
3. デジタル表示のVTSポジションインジケータの動きを見て、VTSの作動を確認してください。

6. [SET] ボタンを押して[プリセット1 (PRESET 1)]を保存し、[プリセット2 (PRESET 2)]を表示します。
7. VTSの[上]/[下]矢印ボタンを押して、[プリセット2 (PRESET 2)]VTSポジションを変更します。[プリセット2(PRESET 2)]の上のデジタル画面には、設定1から9までのゲージが表示されます。
8. [セット(SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

VTSシステムは記録されたトリム設定を比較します。最高のポジションは[上]ボタン(パウアップ)に割当てられ、最低のポジションは[下]ボタン(パウダウン)に割当てられます。

両方のトリムポジションが同じ場合、両方のボタンは同じトリム設定です。

[モード/セット(MODE/SET)]ボタンによるVTSのトリム

エンジンを前進させている場合、以下のように進めます。

1. [モード (MODE)]ボタンを押して、多機能表示にVTS機能を表示します。
2. 右手のハンドルバーで、[上]/[下]ボタンを押して、VTS設定を変更します。

4. [セット(SET)]ボタンを押して希望する設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注: 1 から 5 までの VTS 設定が使用可能です。

注: エンジンを前進ポジションで動作させていないと、VTSシステムのテストはできません。エンジンが前進ポジションで動作していない場合は、VTSコントロールスイッチを押してもVTSの表示が変わるだけで、ノズルのポジションは変わりません。

推奨される一般的な操作

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならない場合は、最低限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

波を横切るとき

オペレーターはハンドルをしっかりと握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

同乗者は両手で取っ手を握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

波の上を走る場合、足を使って水面からの衝撃を和らげるために、体を席から多少上げてください。

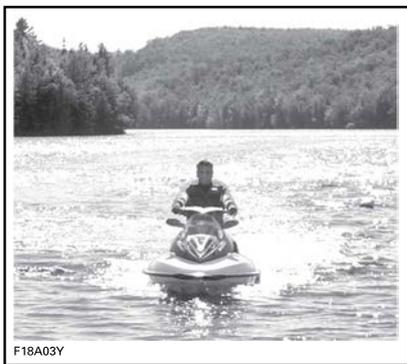
他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

警告

航跡を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレータや同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢でいてください。波や航跡でジャンプしないでください。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、船体が水を引っ張り、ウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。



異なる状況での停止距離に慣れるために、オペレータは広い水域で様々な速度で練習する必要があります。

iBRなしのモデル

警告

ウォータークラフトが完全に停止するには、エンジンが停止する必要があります。

iBR付きモデル

警告

広い水域でブレーキをかける場合、必ず周囲、特に後方に他のウォータークラフトやボートがないことを確認してください。あなたがいきなり水路の他の人達の前で急停止することになり、彼らが余裕をもって操作や停止ができない場合があります。

iBRシステムは、ウォータークラフトを迅速に減速または停止させるためにも使用できますし、特にドック入れの際の操作性を向上させるためにも使用できます。ブレーキを部分的、あるいは全面的にかけた場合のウォータークラフトのハンドリング特性に慣れるために、特に直進や旋回でのiBRシステムを使用した停止の練習をするべきです。

高速で航行して初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

警告

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

また、オペレータは利用できる様々なコントロール（iBRレバーやスロットルレバー）を使用して、想像上のドックでドック入れの練習もしておくべきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドリング状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み合わせた操作、ニュートラル、リバースや前進へのシフト変更などが必要です。

後進中は、ステアリングの方向が逆になることを覚えておいてください。後進中は、ハンドルバーを左に回すと船尾は右に動き、逆も同様です。

警告

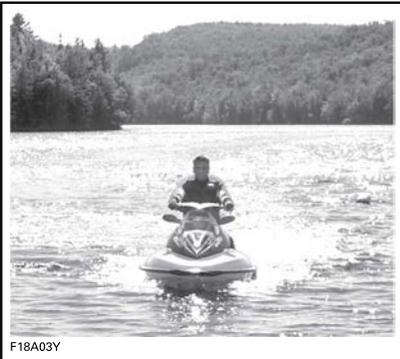
スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。ウォータークラフトを後進させている場合、ステアリングの方向は逆になります。

浜辺に乗り上げるとき

注記 ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、船体後部の最低位置の下の水深が90 cmより浅くなる前にエンジンを停止します。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

注記 水深が浅い場所でウォータークラフトを走らせると、推進システムのコンポーネントが損傷するおそれがあります。水深が90 cmより浅くなる前に必ずエンジンを止め、決してリバーズやブレーキを使用しないでください。



動作モード

	RXP-X 300
スポーツモード	X
ECOモード	X
ラーニングキーモード	X
X = 標準機能を表示	



代表例

1. [スポーツモード]ボタン

注: インジケータライトが点灯し、次のような**重要な**メッセージが多機能表示にスクロール表示されます。

警告

動作モードを変更する際には、必ず航行中の状況を把握してください。

スポーツモード

選択すると、スポーツ(SPORT MODE)モードではスロットルの俊敏な応答が可能になり、通常の動作モード(NORMAL OPERATING MODE)モードより速い加速ができます。

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトで通常の動作(NORMAL OPERATING MODE)モードに戻るまで、スポーツ(SPORT MODE)モードのままになります。

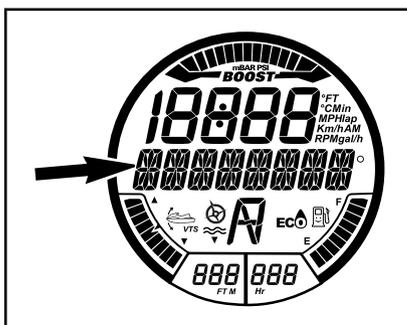
スポーツモードを起動する

エンジンの駆動中にスポーツモードをすばやく起動するには、以下を実行します。

警告

動作モードを変更する際には、必ず航行中の状況を把握してください。

1. [スポーツモード]ボタンを3秒以上押し続けます。



メッセージ表示

スポーツモードに入ります - 加速が増します - 同乗者に注意してください - [スポーツ]ボタンを押してください (ENTERING SPORT MODE - INCREASED ACCELERATION - INSTRUCT PASSENGERS TO HOLD - PRESS_SPORT_BUTTON)

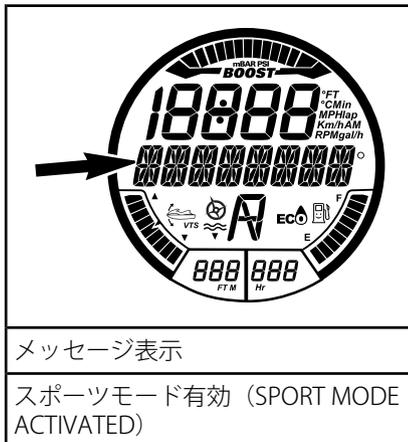
警告

必ず同乗者に、スポーツモードによって加速が増すのでしっかりとつかまっているように指示します。

2. 再度[スポーツモード]ボタンを押して、スポーツモードを起動します。

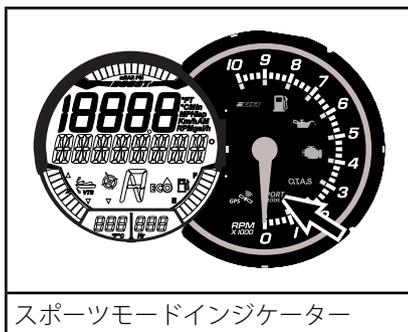
スポーツモード有効 (SPORT MODE ACTIVATED) というメッセージがしばらくスクロール表示され、スポーツ

モードが起動されていることを示します。



注: 数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

3. スポーツモード (SPORT) インジケータが点灯していることを確認します。



注: スポーツモード (SPORT) が起動している間は、スポーツモードインジケータが点灯しています。

スポーツモードの停止

速度を上げながらスポーツモードを停止するには、次を実行します：

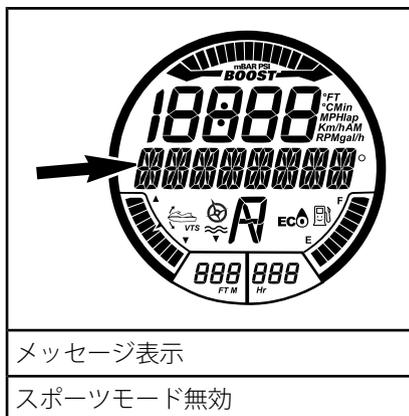


警告

スポーツモードをOFFにする際は、他のウォータークラフト、障害物や水中にいる人などに対して十分に注意してください。

1. [スポーツモード] ボタンを3秒以上押したままにします。

注: 多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます：スポーツモード無効 (SPORT MODE DEACTIVATED)。



注: 数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

2. スポーツ (SPORT) モードインジケータが消灯していることを確認します。

ECOモード

(燃料節約モード)

ECOモードを起動する

ECOモードを起動するには、以下を実行します。



警告

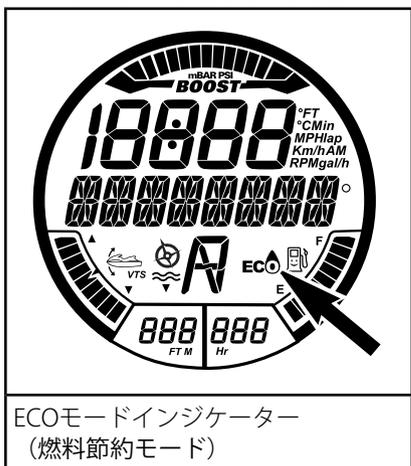
動作モードを変更する際には、必ず航行中の状況を把握してください。

1. [ECOモード]ボタンを1秒以上押します。



代表例

1. [ECOモード]ボタン
2. ECOモードの起動状態は、ECOインジケーターで確認できます。



ECOモードインジケーター
(燃料節約モード)

ECOモードを無効にする

ECOモードを無効にするには、以下を実行します。



動作モードを変更する際には、必ず航行中の状況を把握してください。

1. [ECO]ボタンを1秒以上押します。

ラーニングキーモード

ラーニングキーは、エンジン出力と速度を制限する動作モードを提供します。

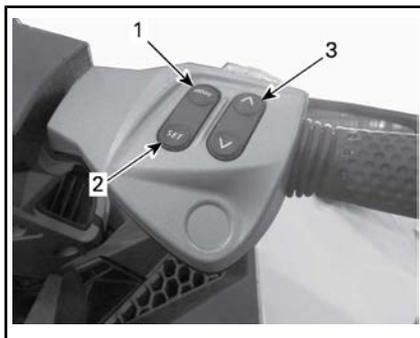
学習用キーモードでは、5つの速度設定を使用できます。デフォルトでは、キーモードは「3」に設定されています。

注: エンジンが動作してない間だけ、キーの設定を変更できます。

ラーニングキーの速度設定を変更する

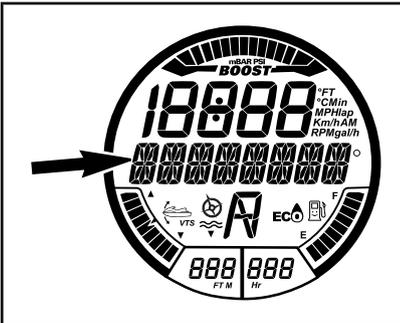
ラーニングキーの設定を変更するには、以下を実行します。

1. [START]/[STOP] ボタンを押して電装システムを起動し、エンジンカットオフスイッチにノーマル (NORMAL) キーを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を完了し、キー認識メッセージを表示するまで待ちます。
3. インフォメーションセンターのデジタル画面に[KEY MODE]と表示されるまで、[MODE]ボタンを繰り返して押します。



代表例 - ゲージコントロールボタン

1. [モード]ボタン(MODE)
2. [セット]ボタン(SET)
3. [上]/[下]ボタン



メッセージ表示

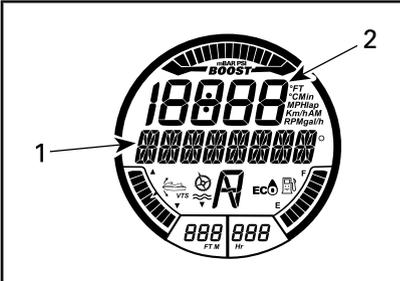
KEY MODE (キーモード)

のキーではキー速度の設定は異なります。

D.E.S.S. キーのタイプ	キー速度の設定	最高速度
ラーニングキー	5	80 km/h
	4	74 km/h
	3	68 km/h
	2	60 km/h
	1	51 km/h

4. [SET] ボタンを一度押し、ラーニングキーモード設定機能を起動します。表示が[L-Key]に変わります。

注: キー速度の設定は航行している状況により異なります。



選択機能 - ラーニングキー (LEARNING KEY)

1. L-KEYメッセージ
2. ラーニングキーの設定

5. [上]または[下]ボタンを押して、キーの設定を1から5までの間で切り替えます。設定に対応する速度制限は、次の表を参照してください。
6. [SET] ボタンを一度押すと設定が保存され、二度押すか、タイムアウトになるまで待つと機能が終了します。キー設定の変更は自動的に保存されます。

注: キー速度の設定は、特定のウォータークラフトで使用されるのと同じタイプのキーなら、どのキーにでも適用できます。従って、異なるウォータークラフトで使用されるのと同じタイプ

特殊手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび/またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- **キャビテーション**：推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷する恐れがあります。
- **オーバーヒート**：エキゾーストシステムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷する恐れがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

水中での清掃

エンジンが始動しない程度に[エンジンスタート/ストップ]ボタンを瞬間的に繰り返して押しながら、ウォータークラフトを左右に数回揺さぶります。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずですが、エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

注記 エンジンを始動する前に、すべての乗員が乗り込んだ状態で、船体後部の最低位置の下に少なくとも90 cmの水深があることを確認してくださ

い。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、iBRレバーをリバースのポジションに入れ、すばやく数回スロットルを変動させてみます。
- 必要に応じて、この手順を繰り返します。

まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。陸上での清掃を参照してください。

陸上での清掃

警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動しないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙かカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けま



代表例

ウォーターインテークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

推進システムへアクセスしやすくするために、iBRを前方へ移動させます。詳細な方法は、iBR優先機能を参照してください。

iBRオーバーライド機能

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電氣的に動かします。

注: iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作していない間だけです。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

注記 iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [START]/[STOP] ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ] ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

iBRオーバーライド機能の起動

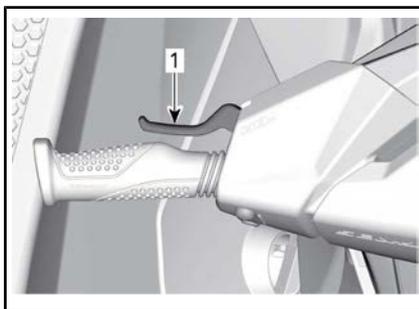
iBR優先機能を有効にするために、以下の手順を実行します。

1. [スタート/ストップ] ボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。

2. エンジンカットオフスイッチにテザーコードを取り付けます。

注:セルフテスト機能が終了した後も、インフォメーションセンターのすべての表示が消えないように、テザーコードをつないでおきます。約3分間、電源はオンになっています。

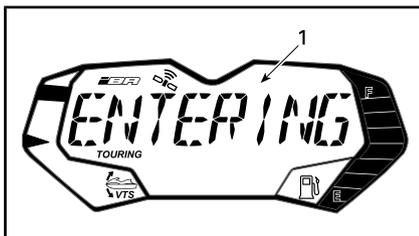
3. 手順の間、iBRレバーを引いて保持しておきます。



1. iBRレバーを引いて保持した状態
4. 以下のメッセージが多機能ゲージに表示されたら、[SET]ボタンを押します。

多機能ゲージのメッセージ

「ENTERING iBR OVERRIDE - PRESS SET BUTTON」 (iBR優先機能を有効にします - [SET]ボタンを押してください)



代表例

1. 多機能ゲージのメッセージ

数秒後、以下のメッセージが多機能ゲージに定期的にスクロール表示されます。

多機能ゲージのメッセージ

「iBR OVERRIDE ON- RELEASE LEVER TO EXIT」 (iBR優先機能が有効になりました - 停止するにはレバーを放します)

5. iBRレバーを押し込んだままでVTS UP/DOWNボタンを押してiBRゲートを希望する位置まで動かします。多機能ゲージ内のVTSの表示が、iBRゲートの移動とともに変わることを確認してください。iBRゲートが上方に動けば、表示が上方に動きます。
6. iBRレバーを放します。
7. エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [START]/[STOP] ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ] ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

iBR優先機能の停止

iBR優先機能を停止するには、iBRレバーを放します。多機能ゲージ内の「iBR OVERRIDE ON- RELEASE LEVER TO EXIT」 (iBR優先機能が有効になりました - 停止するにはレバーを放します) メッセージのスクロール表示が消えます。

注: エンジンを始動すると、iBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

ウォータークラフトが転覆したとき

注: 一部の船体の警告ラベルは図に表示されていません。船体の警告ラベルの情報については、ウォータークラフトの警告ラベルのサブセクションをご参照ください。

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。船体の両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、エンジンがオフであり、テザーコードがエンジンカットオフスイッチにないことを確認します。インレットグレートをつかみ、サイドバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトを手前へ回転させてください。

注: 船尾のフラッシングコネクター付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。



このエンジンには転覆保護システム (T.O.P.S.™) が装備されています。ウォータークラフトがひっくり返ると、エンジンは自動的に停止します。ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

注記 ウォータークラフトが5分間以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷する恐れがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行います。

塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

注記 エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注記 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

注記 エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込ん

で、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注記 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

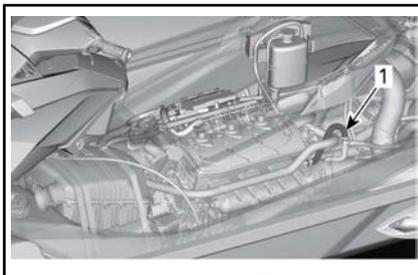
Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は、24 km/hです。

これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまうことを防ぐことができます。エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

注記 この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼす恐れがあります。自力走行できなくなったウォータークラフトを曳航する場合、最高曳航速度の24 km/h以下の速度を維持してください。

推奨される最高速度を超えている速度のウォータークラフトを牽引する必要がある場合は、クロスオーバーホースを固定してください。



1. クロスオーバーホース

**このページは
意図的に空白になっています**

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール

修理工場、または所有者任意の個人が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理を実施できます。これらの手順にはBRPまたはSea-Doo 認定ディーラーによるサービスや部品は必要ありません。Sea-Doo 認定ディーラーは、Sea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトのサービスに関する高度な知識とツールを有していますが、排出ガス関連保証は、Sea-Doo認定ディーラーまたはBRDと取引のある工場の使用を条件としていません。排出ガス関連保証の請求では、BRPは排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doo 認定ディーラーに制限しています。詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

本書の給油セクションに記載されている燃料に関する要件の指示に従ってください。エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンが広く販売されている場合でも、米国 EPA はエタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンの使用を禁止しています。これは、このウォータークラフトにも適用されています。このエンジンに、エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つためには、メンテナンスが非常に重要です。ウォータークラフトはメンテナンススケジュール通りに整備される必要があります。

指定された時期になったら、スケジュールに記載されているすべてのメンテナンスを行ってください。

注:例：200時間または2年を経過した場合は、この表のすべての項目、および100時間または1年ごとのメンテナンス表のすべての項目も実施します。

警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

スケジュール通りにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。

最初の 50 時間

エンジンオイルとフィルターの交換

年1度シーズン前に、または走行100時間ごと (いずれか早い方)

故障コードを確認します。

走行前点検に記載されているすべての項目の点検を実施してください。

エンジンオイルとフィルターの交換

エンジンラバーマウントの点検

エンジンコンパートメントの金属部品への防錆潤滑剤の吹き付け（塩水環境の場合は10時間ごと）

エキゾーストシステムの漏れやホースやクランプの緩みがないか点検する。
(塩水または汚れた水で使用した後は毎回洗浄)。

年1度シーズン前に、または走行100時間ごと (いずれか早い方)
冷却システムの点検（クーラントのレベル、ホースおよびファスナでの漏れ）
エンジンのすすぎ（塩水でを使用したあとは毎回）
燃料システムの漏れテスト
スロットル本体と吸気マニホールドにつながる接続ソケットを点検・潤滑する
エアインテークホースとクランプに損傷がないか点検する。
スパークプラグとイグニッションコイルを点検する
電気系コネクター類の状態と締め付け（イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクター、ヒューズボックスなど）の点検
O.T.A.S.の動作確認（動作の点検）
ステアリングノズルブッシングの確認
ステアリングケーブルと接続部を確認する
カーボンリングとドライブシャフトラバーブーツの点検（汚れた水の中でPWCを使用している場合はより頻繁に点検）
インペラ、インペラブーツおよびウエアリングの状態の点検
インペラとインペラウエアリングのクリアランスの測定
インペラシャフトの半径方向の遊びの確認
ジェットポンプハウジングの点検
ドライブシャフトのスプラインおよびインペラの確認と潤滑
iBR ゲートバックラッシュの確認
VTSトリムリング、リバーサポートおよびiBRゲートを確認する
iBR 保護ガードの点検
以下の項目は、年数に関係なく100時間毎に行ってください。
スパークプラグの交換
以下の項目は、100使用時間の経過または保管時期の、どちらか先に訪れた時に行ってください。
インペラシャフトシール、スリーブ、Oリングおよびインペラカバーを点検する
燃料キャップ、フィルターネック、燃料タンク、燃料タンクストラップ、燃料ラインおよび接続部を点検する

メンテナンスフリー

スーパーチャージャーは**メンテナンスフリー**です*。

*沖合いでの運転やスロットルを開いた状態での長時間の運転など、過酷な条件で使用している場合は、(年数に関係なく) **200時間**ごとにスーパーチャージャーを点検してください。

注記 ユニットは、工場にて仕様に合わせて微調整が行われていますので、スーパーチャージャーアセンブリの部品を交換しようとししないでください。この指示を守らないと、スーパーチャージャーやエンジンを損傷することがあります。

5年に1度、または走行300時間ごと (いずれか早い方)

クーラントの交換

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。

⚠ 警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼働部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

⚠ 警告

ロック用部品（ロッキングタブ、セルフロッキング締め付け具など）の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

注記 エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

XPS 4ストローク合成ブレンドオイル (P/N 193 600 121)を使用します。

注記 これらのエンジンは、BRP XPS 合成ブレンドオイルを使用して、開発および確認されています。BRPは、必ずXPS合成ブレンドオイルを使用することを推奨いたします。推奨XPSエンジンオイルを入手できない場合、湿式クラッチ対応で、同時にAPIサービス等級SL、SJ、SMまたはSNおよびJASO MA2等級の両要件に適合する10W40のモーターサイクル用オイルを使用してください。推奨オイルには何も添加しないでください。エンジンに適さないオイルによる損傷は、BRP限定保証の対象とならないことがあります。

エンジンオイルレベル

注記 オイルレベルは頻繁にチェックし、必要に応じて補充してください。入れすぎではなりません。オイルレベルが不適切なまま使用を続けると、エンジンに重大な損傷を与える可能性があります。

⚠ 注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

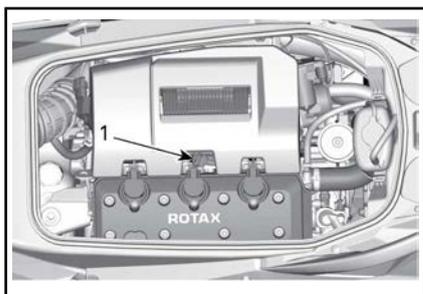
注記 ウォータークラフトは水平でなければなりません。

⚠ 注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

1. トレーラー曳航用ポール等で上げて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. シートを開きます。
3. エキゾーストシステムのフラッシングコネクターに散水用ホースをつないでください。このセクションのエキゾーストシステムを参照して、手順に従ってください。

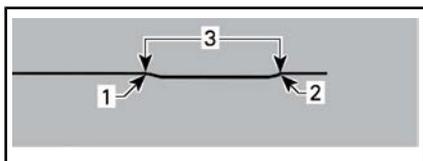
注記

- エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。エキゾーストシステムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。
 - エンジンを 2 分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライプラインシールが冷却されないためです。
4. エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、**30秒間**アイドルさせた後でエンジンを止めてください。
 5. オイルがエンジンで落ち着くまで、少なくとも30秒間は待ってから、オイルレベルゲージを抜いてきれいに拭き取ります。



代表例

1. オイルレベルゲージの位置
6. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
7. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。オイルレベルは FULL (満タン) と ADD (給油) のマークの間でなければなりません。



1. 満タン
2. 追加
3. 動作範囲

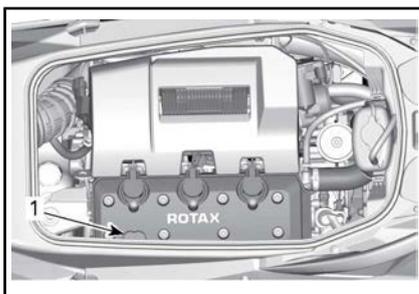
注: 最小V最大読み取り値の間には1 Lの差があります。

8. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

オイルを補給するには:

- オイルキャップをはずします。
- オイルフィルターのネック部分にある開口にじょうごを入れます。
- 推奨オイルを適切なレベルまで給油します。

注: 入れすぎではありません。



代表例

1. オイルフィルターキャップの位置

注: エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。この手順を守らないと、正しいオイルレベルを知ることができません。

9. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

注記 オイルフィルターキャップが正しく閉じられていることを確認します。閉じられていないと、大量のオイルがオイルフィルターキャップからこぼれることになります。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

エンジンクーラント

推奨エンジン冷却液

BRP推奨品	クーラント
フィンランド、ノルウェー、スウェーデン	ロングライフ不凍液 (F) (P/N 619 590 204)
その他の国々	ロングライフ不凍液 (P/N 219 702 685)
代替品あるいは推奨品が入手できない場合	蒸留水と不凍液の混合液 (50%蒸留水、50%不凍液)

注記 内燃アルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドおよびグレードの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドまたはグレードの異なる不凍液を混ぜないでください。

エンジン冷却液レベル



警告

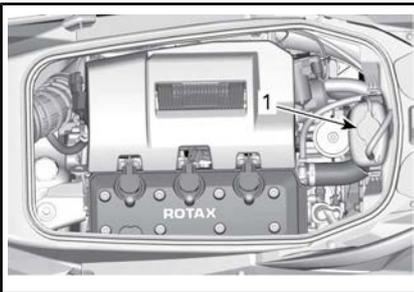
冷却液レベルは、エンジンが冷めている状態でチェックしてください。エンジンが熱いときに、冷却液を冷却システムに注ぎ足してはなりません。



注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

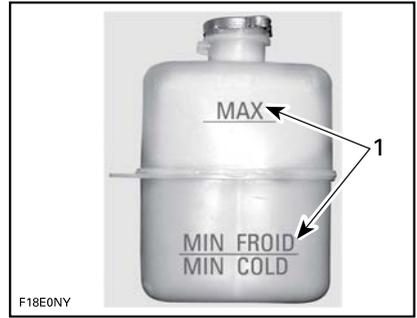
シートを開きます。

リザーバータンクのキャップを探します。



1. リザーバータンクのキャップ

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、冷却液のレベルはリザーバーのMINとMAXのマークの間になければなりません。



代表的な例 - 冷却液リザーバータンク

1. エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること

注: ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラー曳航用ポール等で上げて、バンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、冷却液レベルがマークの間に来るように冷却液を補充します。推奨エンジン冷却液を参照してください。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れすぎではありません。

フィルターキャップを正しく元通りに取り付けて締め、ベンチレーションボックスも元通りに取り付けて、シートを閉じます。

注: 頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

エンジン冷却液の交換

冷却液の交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

イグニッションコイル

イグニッションコイルの取り外し

1. イグニッションコイルコネクターを外します。

注記 イグニッションコイルを工具でこじらないでください。

2. イグニッションコイル取り付けスクリューを取り外します。
3. イグニッションコイルを上へ引くと同時に左右に回転させながらスパークプラグから取り外します。

イグニッションコイルの取り付け

1. スパークプラグにイグニッションコイルを取り付けます。
2. イグニッションコイルの取り付けスクリュー穴をバルブカバーのねじ穴に合わせます。
3. イグニッションコイルを、バルブカバーに乗るまで一番下まで押し下げます。
4. 取り付けスクリューを取り付けて締め付けます。

締め付けトルク	
イグニッションコイル取り付けスクリュー	9 N・m ± 1 N・m

5. イグニッションコイルコネクターを元通りに接続してください。

スパークプラグ

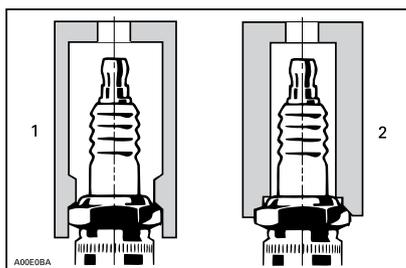
スパークプラグの取り外し

1. イグニッションコイルを取り外してください。このサブセクションのイグニッションコイルの取り外しを参照してください。

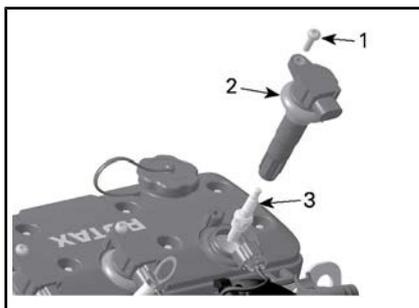
警告

絶対に、ワイヤリングハーネスから取り外す前にイグニッションコイルをスパークプラグから取り外さないください。ビルジ内に、可燃性の蒸気が存在する場合があります。テザーコードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられていると、コイルのスパークプラグ側で火花が発生して、爆発を引き起こす恐れがあります。

2. スパークプラグソケットを使用してスパークプラグを緩めます。



1. 適切なソケット
2. 不適切なソケット
3. 圧縮エアでスパークプラグ周りのシリンダーヘッド穴を清掃します。
4. スパークプラグを緩め、次にイグニッションコイルを使ってスパークプラグをスパークプラグホールから引き出します。



1. 取り付けスクリュー
2. イグニッションコイル
3. スパークプラグ

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面に汚れが付いていないことを確認します。

1. ワイヤ型シックネスゲージを使用して、仕様の指定に従って電極のギャップを調整します。
2. スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。
3. 次に、適切なスパークプラグソケットを使用して、スパークプラグを時計方向へ規定トルクで締め付けます。

締め付けトルク	
スパークプラグ	17 N・m ± 2 N・m

4. イグニッションコイルを取り付けます。当サブセクションのイグニッションコイルの取り付けを参照してください。
5. 取り付けは、取り外し手順を逆にいきます。

エキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムの洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび/またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物がある程度まで取り除くこともできます。

【注記】 ウォータークラフトが塩水で使用された場合、機械的コンポーネントの深刻な損傷を防ぐために、エキゾーストシステムを毎日洗い流す必要があります。

洗浄作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

⚠ 警告

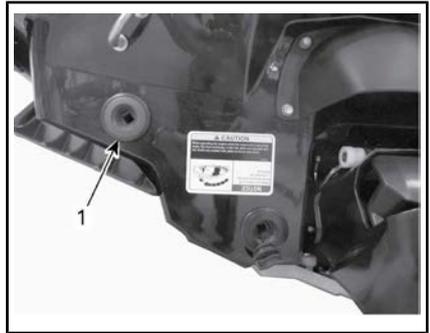
この作業は換気の良い場所で行ってください。

次の手順に従ってください：

推進システムのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤または同等品を塗布してください。

⚠ 注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の恐れがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフトの後部（船尾の左舷）に位置するコネクタに散水用ホースをつなぎます。この場合、水栓は開けないでください。

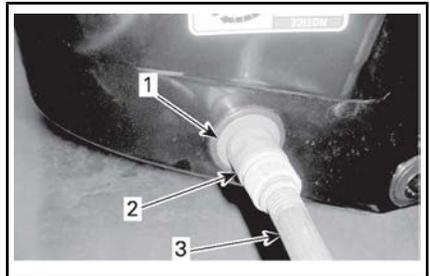


1. フラッシングコネクタの位置

注: オプションのクイックコネクthouseアダプターおよびホース金具を使用できます (P/N 295 500 473)。エンジンの洗浄には、ホースピンチャーは必要ありません。



代表的な例-クイック接続ホースアダプター



代表例

1. ホースアダプター（オプション、必ずしも必要ありません）
2. クイックコネクthouse金具（オプション、必ずしも必要ありません）
3. 散水用ホース

洗浄を行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開いてください。

注: 水圧が、右側洗浄コネクタから水が流れ出るのに十分な強さであることが必要です

注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが動作している間は、電子系の部品や推進システムのコンポーネントに触れないでください。

注記 まだエンジンが冷えていない場合は洗浄を行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

水がエキゾーストシステムを通過して約1分間で循環するようにします。

注記 エンジンを、水の供給なしで30秒以上動作させないでください。エンジン停止が必要であることもあります。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記 エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

水栓を閉めます。

ウォータークラフトから撒水ホースを取り外します。

3~5回エンジンを約5000 RPMで素早く動作させます。

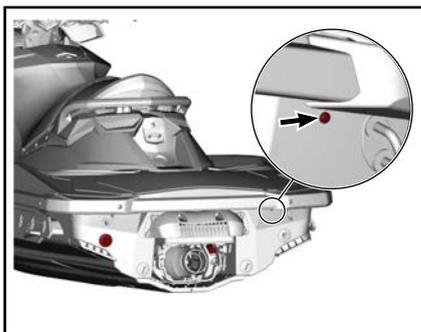
エンジンを止めます。

注記 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。

注記 洗浄作業を終えたら、クイックコネクタアダプターを取り外してください（使用した場合）。

注: 植物、藻類、海草など、長いゴミのある水域で使用した場合、船尾右舷側でフラッシングを繰り返します。

右舷側をフラッシングする間、水がインタークーラーオーバーフロー金具から流出する程度に、水圧が強いことを確認します。



インタークーラーオーバーフロー金具

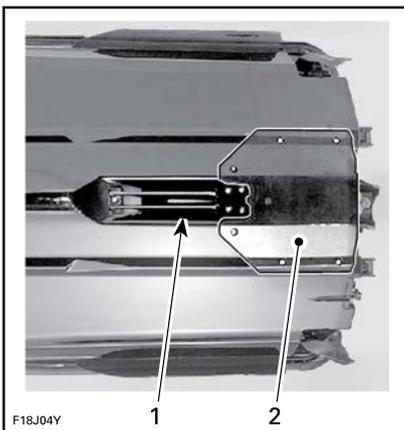
ライドプレートとウォーターインテークグレート

ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

警告

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もってテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。



代表的な例—これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

犠牲陽極

犠牲陽極の点検

犠牲陽極は以下の部品上にあります。

- ポンプ
- ライドプレート
- インタークーラー。

磨耗を確認します。半分以上磨耗している場合は、認定Sea-Dooディーラーに陽極の交換をご依頼ください。

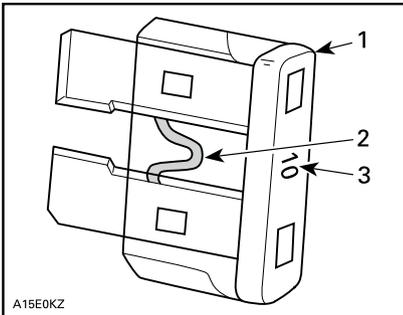
ヒューズ

ヒューズの取り外しと取り付け

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー/インストーラーを使用します。

ヒューズの点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。



代表例

1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

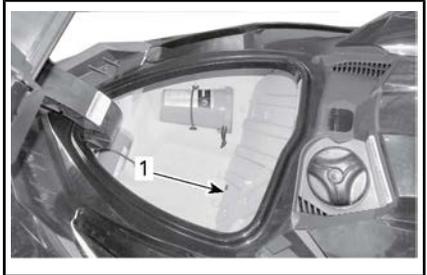
警告

本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

ヒューズの位置

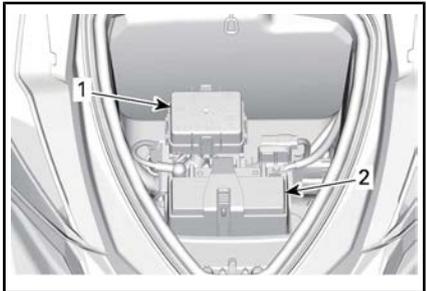
ヒューズボックスにアクセスするには、フロントストレージカバーを開けます。

ストレージコンポーネントの背部で、アクセスパネルを固定している2つのプラスチック製のリベットとゴム製の固定用具を取り外します。



代表的な例 - フロント収納室カバーを開いた状態

1. アクセスパネル



代表的な例 - 取り外したアクセスパネル

1. ヒューズボックス
2. バッテリー

ヒューズボックスのカバーを取り外すには、ヒューズボックスの両側のロッキングタブをつまんだままで取り外します。

注: ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

ヒューズの説明

ヒューズ	定格	説明
1	—	未使用
2	15 A	診断コネクタ
3	3 A	[スタート/ストップ(START/STOP)]ボタン
4	3 A	GPS
5	30 A	iBR
6	30 A	充電
7	—	未使用
8	30 A	バッテリー
9	—	未使用
10	—	未使用
11	3 A	ゲージ、OTASおよびCAPS
12	10 A	1番シリンダー（イグニッションコイルと燃料噴射）
13	10 A	2番シリンダー（イグニッションコイルと燃料噴射）
14	10 A	3番シリンダー（イグニッションコイルと燃料噴射）
15	5 A	スターターソレノイド
16	5 A	iBRコントロール
17	10 A	燃料ポンプ
18	15 A	ECM

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。メンテナンスの手順を参照してください。

泥水や塩水で使った場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。**低水圧だけを使用してください（例、散水用ホース）。**

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

⚠️ 注意 メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

📝 注記 次のような適切な手入れを行わないと：ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。

ウォータークラフトの清掃

ボディと船体

時々、船体および様々なコンポーネントを石鹼水（強い洗剤は使用しないでください）で洗ってください。エンジンおよび／または船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。シリコンワックスなど、研磨剤の入っていないワックスを塗布します。

📝 注記 ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイ

プのクリーナーなどは使用しないでください。

シートやファイバーグラスの染みは、XPS多目的クリーナー（P/N 219 701 709）または同等のクリーナーで取り除くことができます。

カーペットを清掃するには、3M™ シトラスベースのクリーナー（24 oz スプレー缶）または同等品を使用してください。



警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニル製のプロテクターは付けないでください。

保管、シーズン前の準備

保管



警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人にご依頼ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人によるウォータークラフトの整備を受けることを推奨していますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注: このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

注記 保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプの清掃

ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤 (P/N 293 600 016) または同等品を塗布してください。



警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、必ずエンジンを停止してください。

ジェットポンプの点検

Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

燃料システム

燃料システムの保護

XPS FUEL STABILIZER (XPSガソリン安定化剤) (P/N 413 408 601) (または同等品) を燃料タンクに注入すると、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

注記 燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定化剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントをニス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

給油のセクションで説明されている通りに燃料タンクを満タンにします。燃料タンク内に水がないことを確認してください。

注記 燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよびエキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

メンテナンスの手順のセクションで説明されている手順を実行します。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

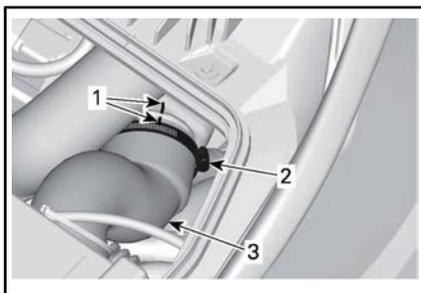
インタークーラーの排水

インタークーラーの結露によって溜まる水を放出することが重要です。

次の手順に従ってください：

1. シートを持ち上げます。
2. インタークーラーのインレットホースに調整線が描かれていることを確認してください。これにより、再取り付け時にホースが擦れていたり、擦れていないことを確認できます。
3. インタークーラーのインレットホースを保持しているクランプを緩めます。
4. インタークーラーからインタークーラーインレットホースを取り外します。

注: このホースは、高温高圧のエアを、エンジンスーパーチャージャーからインタークーラーインレットに供給します。



代表例

1. ホースの調整線
 2. ホース クランプ
 3. インタークーラーのインレットホース
5. 1630インタークーラーのエア側は、インタークーラーインレット側マニホールドへのセルフドレイン式になっています。インタークーラーインレットホースを切り離すことで、凝集水の有無を目視で確認し、エンジンを作動させることなく適切に排出することができます。
6. インタークーラーのエアアウトレットホースを再度取り付けて、エンジンが適切に作動するように取り外す前と同様に正しく調整されているかを確認します。

エキゾーストシステムの排水

凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムやインタークーラーに溜まった水を取り除かなければなりません。

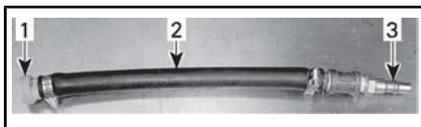
船尾左舷側にあるフラッシングコネクタを使用して、ジェットポンプからの水の流出が止まるまで、379 kPaの圧力がかかった空気をシステムに噴射します。



代表例

1. フラッシングコネクタ

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表例

1. フラッシングコネクタアダプター
2. ホース 12.7 mm
3. エアホース雄アダプター

注記 エキゾーストシステムから排水しないと、重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジン内部の潤滑

1. シートを開きます。
2. イグニッションコイルを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
3. スパークプラグを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。
4. スパークプラグホール内にXPS LUBE (P/N 293 600 016)または同等品をスプレーしてください。
5. 燃料が噴射したり、エンジンのクランキング中に点火したりしないように、スロットルレバーをいっぱいまで押し、ハンドルバーに対して保持します。
6. [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせます。

7. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。
8. イグニッションコイルを取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。

エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

注: 不凍液の劣化を防ぐため、300時間ごと、あるいは5年ごとに不凍液を交換してください。

注記 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍る恐れがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電装システム

バッテリーの取り外しと充電

Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。



警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃
ビルジを温水と中性の洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。

洗った後はよくすすいでください。

ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、XPSループ潤滑剤

(P/N 293 600 016)または同等品をスプレーしてください。

注: 保管中は、シートを部分的に開けておいてください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ボディと船体

ボディと船体の清掃

ボディを石鹼水（強い洗剤は使用しないでください）で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。

注記 ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

ボディと船体の修理

ボディのコンポーネントや船体に修理が必要な場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ボディと船体の保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

注記 ウォータークラフトを水に浮かべたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

シーズン前の準備

メンテナンスのスケジュールに従ってメンテナンスの準備を行います。

100時間または1年ごとの表に記載されている全作業を必ず実施してください。

シーズン前のメンテナンス準備は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

注: メーカーによる安全に関するサービスキャンペーン作業を認定Sea-Dooディーラーで受けられる場合は、同時に、ディーラーにてシーズン前メンテナンスを受けていただくようお願いいたします。

 **警告**

メンテナンスのスケジュールに記述されている手順のみを実施してください。このガイドで触れていないコンポーネントやシステムについては、定期的にSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼されることを推奨いたします。

注記 コンポーネントの状態がよくなかと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品と交換してください。

**このページは
意図的に空白になっています**

技術情報

RF D.E.S.S. キー

この装置は、FCC（米国連邦通信委員会）第15部およびIndustry Canada（カナダ産業省）ライセンス免除RSS基準に準拠しています。

操作には、以下の二つの状態が条件です。(1)この装置は干渉を発生させません。また、(2)この装置は、装置に望ましくない動作を発生させるおそれのある干渉を含めて、あらゆる干渉に順応する必要があります。

コンプライアンス責任者によって明白に承認されていない変更や改良がされた場合、ユーザーが機器を操縦する権限が無効になる場合があります。

IC（カナダ産業省）登録番号：12006A-M01456

FCC ID:2ACERM01456

私は、コンプライアンス責任者として、この機器は以下の欧州委員会指令に準拠していることを、全責任をもって宣言します。2014/53/EU。この宣言に関連するものは、必須要件およびその他の関連要件に準拠しています。この製品は、以下の指令、整合規格および規制に準拠しています。

無線装置指令(RED) 2014/53/EUおよび整合規格：

EN 300 330-2、EN 60950-1

エンジンの排出ガスに関する情報

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジンの出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局(EPA)によるエンジンの認証を受けなければならないようになりました。これに伴い、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を表示した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点でウォータークラフトに貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連部品の交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー／オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー／オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整箇所をメーカー基準値に合わせることで条件となっています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければなら

ず、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

米国環境保護庁

認証部門

ガソリンエンジン承認センター

2000 Traverwood Drive

Ann Arbor MI 48105

USA

環境保護庁のインターネットウェブサイト：

<http://www.epa.gov/otaq>

仕様

エンジン	
エンジンタイプ	ROTAX® 1630 ACE™ HO、4ストローク、シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)
定格出力 ⁽¹⁾	217 kW @ 8,000 RPM
吸気	インタークーラー装備スーパーチャージド
シリンダー数	3
バルブ数	12バルブ、油圧リフター装備 (調整不可)
ボア	100 mm
ストローク	69.2 mm
排気量	1,630.5 cm ³
圧縮比	8.4:1

(1) プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。

潤滑システム		
潤滑	オイルの種類	XPS4ストローク合成ブレンドオイル (P/N 293 600 121)、湿式クラッチ対応で、同時にAPIサービス等級SL、SJ、SMまたSNおよびJASO MA2等級の両要件に適合する10W40のモーターサイクル用オイルを使用してください。
	容量	3 L オイルおよびフィルター交換時全量 5 L

冷却システム	
タイプ	クローズドループ冷却システム
クーラント	このガイドのメンテナンス手順のセクションに記載のエンジン冷却液をご参照ください。
冷却システム容量	5.5 L 全量

燃料システム		
燃料噴射タイプ		iTC (インテリジェント・スロットル・コントロール) 付きマルチポイント燃料噴射 シングルスロットルボディ (60 mm)アクチュエータ付き
燃料タイプ	北米 ((RON + MON)/2)	91またはそれ以上
	北米以外(RON)	95またはそれ以上
燃料タンク容量 (リザーブを含む)		60 L

電装システム		
イグニッションシステム形式		IDI (誘導放電点火)
バッテリー		密閉型、12 V、30 A・h
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK KR9C-Gまたは同等品
	ギャップ	0.7 mm ~ 0.8 mm

推進		
ジェットポンプ	タイプ	軸流式単段
ドライブシャフト	カップリングタイプ	クラウンスプライン、直接駆動

IBR および VTS		
VTSシステム	2つのプリセットポジション付き VTS制御ボタンによる電子制御	

重量および積載量		
乾燥重量	386 kg	
定員 (操縦者を含む)	2	
最大積載量 (乗員+荷物)	182 kg	
保管能力	116.4 L	

寸法		
全長	331.6 cm	
全幅	122.7 cm	

寸法	
全高	114.7 cm

材質	
インペラー素材	ステンレス
インペラーハウジング/ステーター	アルミニウム

注: BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

**このページは
意図的に空白になっています**

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. テザーコードが取り外されている。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチにテザーコードキャップを適切に取り付けます。
 - 2回の「ブザー音」が聞こえたら、[スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンを始動します。
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ヒューズが切れている:メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. バッテリーが放電している。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

5. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
7. センサーまたはECMの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
8. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンがゆっくりとクランクする

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検/清掃/締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。
2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
 - 交換してください。

3. ヒューズが切れている。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. エンジンマネージメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
6. 燃料ポンプの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. スパークプラグがかぶっている／プラグの異常／電極の摩滅。
 - 交換してください。
2. 燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. イグニッションコイルの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
4. インジェクターの詰まり。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
5. エンジンマネージメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
 - モニタリングシステムを参照してください。

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
3. エンジン内部の損傷。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストシステムが詰まっている。
 - エキゾーストシステムを洗浄します。
2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。
 - メンテナンスの手順を参照してください。
3. フラッシングコネクタにクイックコネクタアダプターを取り付けたままになっている。
 - フラッシングコネクタからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンの加速力または出力不足

1. ラーニングキーモードが使用されています。
 - ノーマルキーを使用します。
2. スポーツモードが有効でない。(SPORT MODE NOT ACTIVATED)
 - 動作モードでスポーツモードを有効にするを参照してください。
3. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
4. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. オイルレベルが高すぎる。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
6. 点火火花が弱い。
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
7. エンジンマネージメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
 - モニタリングシステムを参照してください。
8. インジェクターの詰まり。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
9. 燃圧が低い。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
10. 燃料に水が混入。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
11. 水の吸入によるエンジンの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出（エンジンのパイロットランプがオンであることを確認）。
 - モニタリングシステムを参照してください。
4. スーパーチャージャーまたはインタークーラーの異常。
 - 認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

iBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである

1. iBRゲートがニュートラルのままである。
 - アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。

iBRがニュートラルポジションに戻らない（iBRインジケータランプはON）

1. iBRに異物が詰まっている。
 - iBRゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。
2. iBRシステムの異常。
 - テザーコードを取り外して、5分待ちます。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
 - テザーコードを取り付けて、故障が解消されたかiBRライトを点検します。
 - 故障が続くか、頻発するなら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない（iBR故障インジケータはオフである）

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
 - スロットルレバーを完全にリリースして、iBRゲートがニュートラルに戻るか確認します。
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
 - 損傷がないか点検します。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。
2. エキゾーストシステムが漏れる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ドライブシャフトのカーボンリングの磨耗。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

モニタリングシステム

EMS（エンジンマネージメントシステム）iBRの電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはブザー音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

故障コードが記録されます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやブザー音は自動的に消えます。

スロットルを放してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。これが機能しない場合、エンジンカットオフスイッチからデザードコードを取り外し、5分待ってから再始動してください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが始動できなくなる場合があります。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します（速度低下）。

何らかの故障が起こった場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

故障コード

故障が発生すると、故障のタイプやシステムによって、数字の故障コードが記録されます。

これらの故障コードは、Sea-Doo認定ディーラーがウォータークラフトのトラブルシューティングの際に故障リストと比較して使用します。

故障コードはインフォメーションセンターの多機能表示で表示されますが、この機能は故障が続いている場合にだけ利用できます。

有効な故障コードがある場合、オペレーターは多機能表示で見ることができます。次に、オペレーターはSea-Doo認定ディーラーに連絡して、故障コードを伝えます。ディーラーはオペレーターに問題を解決するための手順について助言を与えるか、ウォーター

クラフトの使用を止めて、認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を実施するよう伝えます。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

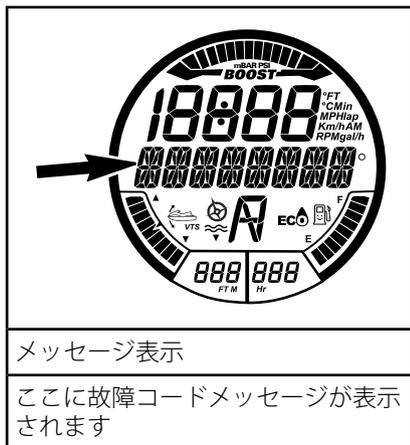
故障コードの表示

多機能表示で[故障コード (FAULT CODE)]機能が表示されるまで、[MODE] ボタンを繰り返し押します。

[セット(SET)]ボタンまたは[上]/[下]ボタンを押して機能に入り、最初の故障コードを表示して、次に[上]/[下]ボタンを繰り返し押して、以後のコードをそれぞれ表示します。

注:最後の故障コードを表示して、再度ボタンを押すと、システムは最初に表示した故障コードに戻り、すべての故障コードが再び表示されます。[故障コード]モードに入ったときに1つの有効な故障コードがあり、それが発生済み（もはや有効ではない）になっている場合、[有効な故障コードなし(NO ACTIVE FAULT CODE)]メッセージがスクロール表示されます。

[故障コード (FAULTCODE)]表示機能を終了するには、[MODE] ボタンまたは [SET] ボタンを一度押します。この機能には、タイムアウトはありません。





該当する故障コードがここに表示されます

故障インジケータおよびメッセージ表示の情報

インフォメーションセンターに表示されるインジケータラやメッセージは、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

多機能ゲージで故障インジケータまたは故障メッセージが表示されたら、認定 Sea-Doo ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を実施してください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。

通常の機能インジケータに関する情報については、モデルに該当する多機能ゲージのセクションを参照してください。

パイロットランプ (オン)	メッセージ表示	説明
	LOW or HIGH BATTERY VOLTAGE (バッテリーの電圧が低い/高い)	バッテリーの電圧が低い/高い
	HIGH TEMPERATURE (エンジン高温)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE (エンジン点検の必要あり) または LIMP HOME MODE (応急帰還モード)	エンジン点検 (メンテナンスを要する軽度の故障) または LIMP HOME MODE (重度のエンジン故障)
	LOW OIL PRESSURE (エンジンの油圧が上がらない)	油圧の低下
	iBRモジュールエラー (iBR MODULE ERROR)	ブザー音が鳴り、エンジン点検ライトが点灯したままになっている: iBRシステムの異常。(Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください)
	—	ライトが点滅している: iBRシステムの異常。(Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください)
	—	ブザーなしでライトがONになり続けている: iBRシステムは作動しますが、Sea-Doo認定ディーラーからの点検を受ける必要があります。
	—	OTAS システム故障

メッセージ表示情報	
RIGHT KEYPAD ERROR (右キーパッドのエラー)	ゲージコントロールボタンの作動不良
LOW OIL PRESSURE (エンジンの油圧が上がらない)	エンジンの油圧低下を検出
HIGH EXHAUST TEMPERATURE (排気温度が高い)	排気温度の上昇を検出
HIGH TEMPERATURE (エンジン高温)	エンジン温度の上昇を検出
CHECK ENGINE (エンジン点検の必要あり)	エンジンシステムの作動不良、またはメンテナンスが必要
HIGH BATTERY VOLTAGE (バッテリーの電圧が高い)	バッテリーの電圧上昇を検出
LOW BATTERY VOLTAGE (バッテリーの電圧が低い)	バッテリーの電圧下降を検出
LIMPHOME MODE (リンプホームモード)	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
FUEL SENSOR DEFECTIVE (燃料センサー異常)	燃料レベルセンサー故障
iBRモジュールエラー(iBR MODULE ERROR)	iBRシステムの異常
CALIBRATION CHECKSUM ERROR (校正チェックサムエラー)	クラスタのプログラミングにエラー
MAINTENANCE REQUIRED (メンテナンスが必要)	ウォータークラフトのメンテナンスが必要

注記 油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーのコード	説明
1回の長いブザー音 (エンジンカットオフスイッチへのテザーコードの取り付け中)	D.E.S.S.システムの接続不良。 エンジンカットオフスイッチにテザーコードを正しく取り付け直します。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされたテザーコードを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別のテザーコードを使用してください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
15分間隔で 2秒間のブザー音	ECMの誤作動または配線ハーネスの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
	ウォータークラフトが上下逆さまになっている。 ウォータークラフトを正しい向きにしてください。 特殊な手順を参照してください。
	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。
5分間隔で 2秒間のブザー音	iBRシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	燃料タンクのレベルセンサーまたは回路の異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ブザーのコード	説明
ブザー音が鳴り続ける	<p>エンジン冷却液の温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。</p>
	<p>排気温度が高過ぎ。 認定Sea-Doo、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。</p>
	<p>油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。認定Sea-Dooディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。</p>

注記 モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ:2017 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1.適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします) * は、米国（「USA」）およびカナダの認定BRPディーラー（以下に定義します）によって販売されたモデル年 2017 Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または(2) Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、または、意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリーを保証しません。該当する部品とアクセサリーの限定保証のテキストを参照してください。

2.責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらはあなたには適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間には変更しないことに同意します。

3.除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品；
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス／保管を怠ったために発生した損害；
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害；
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷；
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まり；
- 水の吸入による損傷；

- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、ブリストア（ふくれ）またはブリストアに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび；および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらだけに限定されないその種の損害。

4.保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。
3. 排出ガス関連のコンポーネントに関しては、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証も参照してください。
4. Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトはカリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRP製造されており、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。本書に記載された、関係するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。

該当するいかなる保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によっても、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5.保証の適用を受けるための条件

次の各条件が満たされたときにのみこの限定的保証は適用されます。

- 2017年型のSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトは、その販売が行われた国においてSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入される必要があります。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成し、購入者が署名しなければなりません；
- 2017 Sea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトはBRP認定ディーラーによって正しく登録されなければなりません；
- 2017Sea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があります；
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から3日以内に、整備を行うBRP

ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、適用される保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSEA-DOO純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーが、もとの所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9. 消費者への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について、BRP認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口セクションに記載されている所在地の1つに通知を郵送してください。

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2016年 Bombardier Recreational Products Inc. 全権留保。

® Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社の登録商標。

米国 EPA 排出ガス関連保証

Bombardier Recreational Products Inc (以下「BRP」とします) *は、最終購入者および各二次購入者に対して、排気エミッション制御システムおよび蒸発ガス制御システムのすべての部品を含み、この新しいエンジンが二つの条件を満たすことを保証します。

1. 最終購入者への販売時に、40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件に準拠するよう設計、組み立て、装備されています。
2. 40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件への準拠を妨げるような素材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRP は表示された保障期間中、規制されている汚染物質のエンジンからの排出を上昇させる、素材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべてBRPの所有となります。

すべての排出ガス関連保証の請求では、以下のリストの項目2によって要求される緊急修理を除き、BRP は排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doo認定ディーラーに制限しています。

認証メーカーとして、BRP は以下の理由により排出ガス関連保証の請求を拒否することはありません。

1. BRP または BRP 認定工場が行ったメンテナンスまたはその他のサービス。
2. オペレーターがなるべく早くエンジン/機器を適切な構成を復元するために行った、BRP に起因する危険で緊急な状態を矯正するためのエンジン/設備の修理。
3. 補償請求とは無関係な、オペレーターによる処置の有無。
4. BRP が指定するより頻繁に行われたメンテナンス。
5. BRP の過失または責任であることのすべて。
6. BRP のメンテナンス注意事項にその燃料が機器の排出ガス制御システムを損傷すると記載されており、オペレーターが適切な燃料を簡単に入手できる場合を除き、機器を稼働させる場所で一般に入手可能な燃料の使用。メンテナンス情報セクションおよび給油セクションの燃料に関する要件をご覧ください。

排出ガス関連の保証期間

排出ガス関連保証は、以下の期間のもっとも短い期間になります。

	時間:	月
排出ガス関連コンポーネント:	175	30
蒸発ガス関連コンポーネント	非適用	24

適用されるコンポーネント

排出ガス関連の保証は、以下にリストされているコンポーネントを含む、故障した場合に規制されている汚染物質のエンジンからの排出量が増加するコンポーネントのすべてをカバーします。

1. 排出ガスでは、以下のシステムに関連するエンジン部品を含む排出ガス関連のコンポーネント
 - 吸気システム
 - 燃料システム
 - イグニッションシステム
 - 排気ガス再循環システム

2. 以下の部品も排出ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
 - 後処理機器
 - クランクケースベンチレーションバルブ
 - センサー
 - 電子制御ユニット
3. 以下の部品は蒸発ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
 - 燃料タンク
 - 燃料キャップ
 - 燃料管路
 - 燃料管路フィッティング
 - クランプ*
 - 圧力安全弁*
 - 制御バルブ*
 - 制御ソレノイド*
 - 電子制御*
 - 真空制御ダイヤフラム*
 - 制御ケーブル*
 - コントロールリンケージ*
 - パージバルブ
 - 蒸気ホース
 - 液体/蒸気セパレータ
 - カーボンキャニスター
 - キャニスターのマウンティングブラケット
 - キャブレターパージポートコネクター
4. 排出ガス関連のコンポーネントには、排出ガスを減少させるのだけが目的の他の部品や、故障してもエンジン/機器の性能を大きく低下させることなく排出ガスを上昇させる部品も含まれています。

適用範囲制限

認証メーカーとして、BRPはオーナーまたはオペレーターの不適切なメンテナンスや使用、メーカーには一切責任がない事故、または天災や不可抗力によって生じた故障の排出ガス関連の保証請求を拒否する場合があります。例えば、オペレーターによるエンジン/機器の酷使、またはオペレーターによる設計意図以外の使用方法により直接発生し、メーカーは全く原因に関与していない故障に関しては、排出ガス関連の保証請求は与えられません。

*蒸発ガス制御システム関連

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

2017年型のSEA-DOO® パーソナルウォータークラフト に対するカリフォルニア州およびニューヨーク州 の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州では、2017 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4 スターがあります。パーソナル・ウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します

クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水

より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30-40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター - 低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2001年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター - 超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2004年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター - 極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2008年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン2003年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4スター - スーパー極超低排出

4スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン2012年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細: クリーンなウォータークラフト。-詳細は次の通りです。
1 800 END-SMOG
www.arb.ca.gov

排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会、ニューヨーク州環境保護局、およびBombardier Recreational Products Inc. (「BRP」) は、2017年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニア州およびニューヨーク州では、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアクセサリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRPによって認証して製造された2017年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に登録されます。Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な変更を加えたこれらのモデルに適用可能です。2017 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

保証される2017年型のSea-Doo® パーソナルウォータークラフトの部品は以下の通りです。

アイドルバイパスバルブ	エアインテークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インテークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノックセンサー	インテークマニホールド
エンジンコントロールモジュール ECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
燃料レール	吸気マニホールドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	スーパーチャージャー

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移譲されます。

所有者の保証責任

2017 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、『オペレーターズガイド』に記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに関係する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せませす。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証権利と責任に関する質問、または最寄りの認定BRPディーラーの名称と位置に関する質問がある場合は、www.brp.comにあるお問い合わせフォームに記入してBRPに連絡するか、またはこのガイドのお客様窓口セクションに記載されているアドレスの1つにメールを送付してBRPに連絡してください。

BRP 国際限定保証:2017SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします) * は、米国、カナダ、欧州経済地域(「EEA」)の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国(「CIS」)、およびトルコ以外の地域にSea-Doo/パーソナルウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター/ディーラー(以下「Sea-Doo ディストリビューター/ディーラー」とします)によって販売された2017年型のSEA-DOOパーソナル・ウォータークラフト(以下「パーソナルウォータークラフト」とします)について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリーを保証しません。該当する部品とアクセサリーの限定保証のテキストを参照してください。

以下の場合、この限定保証は無効になります:(1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合;または(2) パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で変更、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために変更、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。(オーストラリアで購入された製品については、以下の第4項をご参照ください)。

Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にも BRP に対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間に変更されないことに同意します。

3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換;
- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。

- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷。
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、癬痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバークラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらのみ限定されないその種の損害。

4.保証対象期間

この限定的保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する12ヵ月間。
2. 連続する4ヶ月間の商業利用には、これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみ適用

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010(Cth)（2010年競争消費者法）によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。もし違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストラリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

弊社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。重故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

5.保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます:

- 2017年モデルSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Doo®ディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません;
- 2017 Sea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトはSea-Doo®認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2017年モデル Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行うSea-Doo®ディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Doo®ディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7.BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo®認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8.所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移譲された場合は、この保証も同時に移譲され、BRPまたはSea-Doo®認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移譲に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9.消費者への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口セクションに記載されている所在地の1つに通知を郵送してください。

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc.または子会社が行います。

© 2016年 Bombardier Recreational Products Inc. 全権留保。

® Bombardier Recreational Products Inc.の登録商標です。

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向け BRP 限定保証:2017 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします) * は、米欧州経済地域 (「EEA」) の加盟国 (欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体 (ウクライナ、トルクメニスタンを含む) の加盟国 (「CIS」)、およびトルコの地域に、Sea-Doo パーソナルウォータークラフトを供給するために BRP 認定ディストリビューター/ディーラー (以下「Sea-Doo ディストリビューター/ディーラー」とします) によって販売された 2017 年型の SEA-DOO パーソナル・ウォータークラフト (以下「パーソナルウォータークラフト」とします) について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品とアクセサリの限定保証のテキストを参照してください。

以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または (2) パーソナル・ウォータークラフトを変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

Sea-Doo のディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にも BRP に対する強制力はありません。

BRP はこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間に変更されないことに同意します。

3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換；
- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいは BRP によって製造または認定されていない部品またはアクセサリの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行う Sea-Doo 認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。

- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷。
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、癬痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバークラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらのみ限定されないその種の損害。

4.保証対象期間

この限定的保証は、(1)最初に購入した消費者に納入された日、または(2)その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24ヵ月間。
2. 業務用使用の場合は連続する4ヶ月。
保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

5.保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます：

- 2017年モデルSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Dooディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません；
- 2017 Sea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2017年のSea-Doo/パーソナル・ウォータークラフトは、EEA域内ではEEA居住者、CIS域内ではCIS居住者、およびトルコではトルク居住者によって購入されなければなりません。さらに、
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から 2 ヶ月以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7.BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSea-Doo純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、またはEEA居住者がEEA外で、およびCIS居住者がCIS外でサービスを必要とする場合、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるものであっても他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8.所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移譲された場合は、この保証も同時に移譲され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移譲に同意したことと証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9.消費者への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドの**お客様窓口セクション**に記載されている所在地の1つに通知を郵送してください。

フランスのみ適用する追加利用規約

次の利用規約はフランスで販売されている製品だけに適用されます。

販売者は契約を遵守する製品を配送し、配送時に認められる欠陥の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 同等品の通常動作を行うことができ、該当する場合、次の条件もクリアする必要があります。
 - 製品の特性は販売者の説明と一致し、特性はサンプルまたは模型により購入者に説明されていること。
 - 製品は、広告やラベルを含めた販売者および製造業者の公共宣言により合法的に購入者によって期待される特性を持っていること。
2. 製品は、当事者間で相互に合意された特性を持っている、または購入者が事前に販売者に特定の使用目的を相談し、販売者が目的を満たせると承諾した特性を持っていること。

仕様不遵守に対する処置は、配送から2年間有効です。販売者は、製品に購入者の使用目的が満たせられなくなるほどの隠された欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていたらより低い値段で買っていた場合、その隠れた欠陥に対する保証の責任を負います。そのような隠れた欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から2年以内に購入者によって行われる必要があります。

顧客情報

プライバシー情報

あなたのご連絡先情報は安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。さらに、BRPおよび子会社は顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

お客様のデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人リストからの削除を希望される場合は、BRPまでご連絡ください。

電子メール： privacyofficer@brp.com

郵便： BRP
Senior Legal Counsel-Privacy Officer
726 St-Joseph
Valcourt, QC
Canada
J0E 2L0

お客様窓口

www.brp.com

北米

565 de la Montagne Street
Valcourt (Québec) J0E 2L0
Canada

Sturtevant, Wisconsin, U.S.A.
10101 Science Drive
Sturtevant, Wisconsin
53177
U.S.A.

Circuito de la Productividad #111
Parque Industrial Guadalajara
Col.Las Pintas
El Salto, Jalisco, 45690
Mexico

Av.Ferrocarril # 202
Parque Industrial Querétaro
Santa Rosa Jáuregui, Querétaro
Querétaro
C.P.76220 México

ヨーロッパ

Skaldenstraat 125
B-9042 Gent
Belgium

Itterpark 11
D-40724 Hilden
Germany

ARTEPARC Bâtiment B
Route de la côte d'Azur, Le Canet
13590 Meyreuil
France

Ingvald Ystgaardsvei 15
N-7484 Tronheim
Norway

Isoaavantie 7
PL 8040
96101 Rovaniemi

Formvägen 16
S-906 21 Umeå
Sweden

Avenue d'Ouchy 4-6
1006 Lausanne
Switzerland

オセアニア

6 Lord Street
Lakes Business Park
Botany, NSW 2019
Australia

南米

Rodovia Anhanguera Km 104
Loteamento Techno Park
Condominio Empresarial AZTech
Avenida James Clerck Maxwell, 280 - Modulo 04
13069-380, Campinas SP
Brazil

アジア

15/F Parale Mitsui Building,8
Higashida-Cho, Kawasaki-ku
Kawasaki 210-0005
Japan
Room Dubai, level 12, Platinum Tower
233 Tai Cang Road
Xintiandi, Lu Wan District
Shanghai 200020
PR China

住所と所有権の変更

お客様が住所を変更された場合またはウォータークラフトの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。
- **北米のみ:** 電話番号：1 888 272-9222。
- このガイドのお客様窓口セクションに記載されているBRPの所在地の1つに、以下のページの住所変更カードを郵送する。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてウォータークラフトの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合:あなたのウォータークラフトが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

**このページは
意図的に空白になっています**

ウォータークラフト モデル番号 _____

船体識別番号(H.I.N.) _____

エンジン識別番号(E.I.N.) _____

オーナー: _____

氏名

番地

街路アドレス

アパート番号

都市

州/行政区

ZIP番号/郵便番号

購入日 _____

年

月

日

保証有効期限 _____

年

月

日

売却時に認定Sea-Dooディーラーによって記入されます。

ディーラー押印箇所

ウォータークラフト モデル番号

船体

識別番号(H.I.N.)

エンジン

識別番号(E.I.N.)

所有者:

氏名

番号

通り

アパート

市/郡

州

郵便番号

購入日

年

月

日

保証有効期限

年

月

日

販売時に認定Sea-Dooディーラーが記入すること。

ディーラー押印箇所



219 001 696_JA

オペレータースガイド、RXP-X 300 / 日本語 - 日本

U/M:P.C